

左視床出血、高血圧、サルコペニア疑い（BMI・アルブミン低値）

（＋）・血圧安定 ・嚥下機能改善により食事量増加（水分でムセなし） ・歯科治療により咀嚼機能改善・全身状態安定 ・精神少し安定 ・FIMの向上 ・他者との交流増加 ・半側空間無視の改善

（＋）・屋内整地歩行30m可（短下肢装具、4点杖使用）・起居見守り、尿意あり排泄リハビリパンツ使用での排泄可能

右片麻痺、感覚障害、高次脳機能障害（注意障害、半側空間無視）
体重増加（2kg）

<心身機能・構造>

バイタルサイン安定、左上下肢MMT 4
JCS I-3

<機能・構造障害>

右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ）
感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進
失語（軽度混合型）、高次脳機能障害（注意・失行）、嚥下・摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ）、構音障害、耐久性低

（－）不眠継続、注意障害残存（転倒歴有）、BRS:上肢：Ⅱ、手指：Ⅴ、下肢：Ⅳ、感覚障害重度

<活動>

普通型車いす座位可能、起居・移乗動作一部介助、食事・整容排泄更衣一部介助、車いす自走見守りレベル

<活動制限>

立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ）
歩行重介助（長下肢装具使用）
入浴全介助、食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）

（－）トランス時膝折れあり介助必要、BRSで上肢の制限残存。
転倒歴あり（ナースコール使用曖昧）
失禁あり、病棟での歩行機会なし

<参加>

専業主婦、家事全般が役割
孫の子育て
裁縫・お菓子作り、料理、ガーデニング、フラワーアレンジメント教室

<参加制約>

家事ができない
孫との交流ができない
趣味活動ができない

（＋）嗜好強いが食事は全量摂取できている。具体的なリハビリ目標が芽生えている。・病棟内での他者交流が増えてきた。

<環境因子>

58歳の夫（建設会社勤務）と二人暮らし
持ち家
（2階建、1階リビング・キッチン・浴室）
長女含め協力的
病気への理解良好
装具の作成検討中
介護保険未申請

（＋）要介護5、装具の作成可、収入あり
（－）退院先に迷いあり。夫、長女の負担増大、本人の今後の生活に対する不安、身体障害者手帳未申請、住宅改修必要、日中一人になる時間あり（夫勤務中）、住宅ローンが残っている

<個人因子>

58才、女性
高血圧治療は自己中断繰り返す
社交的で友人付き合いは多かった
家庭内では明るく楽しい
食事好き嫌いが多い
不眠

（－）
落ち込みあり。友人に現在の姿を見られたくないと訴えあり。自動車運転再開困難。

	心身機能	機能障害
初回	<ul style="list-style-type: none"> ・バイタルサイン安定 ・左上下肢MMT 4 ・JCS：Ⅰ-3 	<ul style="list-style-type: none"> ・右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ） ・感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 ・失語（軽度混合型） ・高次脳機能障害（注意・失行） ・嚥下摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ） ・構音障害、耐久性低下、精神的に不安定
2回目 カンファ (入院40日後)	<ul style="list-style-type: none"> ・血圧安定 ・嚥下機能改善により食事量増加（水分でムセなし） ・歯科治療により咀嚼機能改善 ・全身状態安定 ・精神少し安定 ・FIMの向上 ・他者との交流増加 ・半側空間無視の改善 	<p>不眠継続、注意障害残存（転倒歴有）、BRS:上肢：Ⅱ、手指：Ⅴ、下肢：Ⅳ、感覚障害重度、低頻度語で喚語困難</p>
退院時予測 (入院__5ヶ月後)	<ul style="list-style-type: none"> ・注意障害改善 ・右片麻痺（BRS上肢Ⅱ→Ⅲ～Ⅳ、手指Ⅱ→Ⅵ、下肢Ⅱ→Ⅳ～Ⅴ？） ・体重増加 ・精神面の安定 ・FIMの向上 ・失語の改善 ・嚥下機能の改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚障害重度残存 ・麻痺の残存 ・塩分制限の必要性継続

*病棟生活（環境）を想定して設定

	活動	活動制限
初回	<ul style="list-style-type: none"> ・普通型車いす座位可能 ・起居移乗動作一部介助 ・食事整容排泄更衣一部介助 ・車いす自走見守りレベル 	<ul style="list-style-type: none"> ・立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ） ・歩行重介助（長下肢装具使用） ・入浴全介助 ・食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）
2回目 カンファ (入院40日後)	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内整地歩行30m可（短下肢装具、4点杖使用） ・起居見守り、尿意あり排泄リハビリパンツ使用での排泄可能 	<p>トランス時膝折れあり介助必要、BRSで上肢の制限残存。 転倒歴あり（ナースコール使用曖昧） 失禁あり、病棟での歩行機会なし</p>
<p>退院時予測 (入院 5ヶ月後)</p> <p>*病棟生活（環境）を想定して設定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基本動作自立 ・短距離移動自立(金属支柱付き短下肢装具+T字杖) ・T杖歩行にて装具なしで数m歩行(夜間トイレのみ) ・整容(義歯管理含む)、排泄、着替え、入浴(シャワー浴) 自立～修正自立 ・利き手交換で作業の拡大 ・入浴⇒シャワー浴までは可 ・内服自己管理 ・血圧管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・家事動作一部制限あり ・浴槽浴は環境調整・見守りが必要 ・右上肢の制限残存 ・自動車運転再開困難 ・屋外歩行見守り ・趣味(ガーデニング・フラワーアレンジメント等)には工夫・援助が必要

提出資料③ デマンドから退院3ヶ月後の参加目標

入院期間： 5ヶ月 1G

<p>本人から表出される主観的な要求・要望</p> <p>【デマンド】 （変化）</p>	<p>家に帰りたい → 一人で過ごせるようになりたい → 料理が出来るようになりたい → できれば風呂は一人で入れるようになりたい → 階段を一人で登れるようになりたい → 装具を使わずに歩けるようになりたい → 庭での作業をつづけたい → オムツをつかわなくても済むようになりたい → 左手での調理を導入したい → 孫たちに読み聞かせができるようになりたい → 自動車運転ができていないと困る → 友人と連絡をとりたいが不安 → 再発が心配 → 娘が心配 → 迷惑かけるなら施設に入りたい</p>	<p>検討した内容・選んだ理由等</p> <p>もともとは家に帰りたいという気持ちと家族に迷惑をかけたくないという気持ちが交錯していたけれども病態の回復とともに具体的なデマンドが表出されてきた。上記を盛り込んだ参加目標とした。</p>
<p>その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望</p> <p>【ニーズ】</p>	<p>左手での調理、簡単な調理の実施、補助具を使った調理の獲得 読み聞かせの実施、孫・友人との交流、オムツなしでの排泄 一人で入浴、短距離（夜間のトイレ時など）装具なしでの歩行獲得</p>	
<p>退院3ヵ月後の“生きがい”“楽しみ”</p> <p>【参加目標】</p>	<p>①趣味の料理をたのしむことができる ②身近な人とのコミュニケーションがとれる ③自立した生活が送れる ④ガーデニング・フラワーアレンジメントの再開</p>	

退院までの重点的アプローチ課題	理由（簡潔に記載）
①ADL自立 ②屋内移動自立 ③病状管理 ④IADL動作・趣味活動動作	①日中独居となる為 ②日中独居となる為 ③再発予防のため ④家庭内役割・生きがいのため
退院後の生活準備課題	検討結果：理由
①住む場所(部屋)・寝室 ②家族指導 ③介護サービスの調整 ④環境調整(住宅改修・福祉用具の選定) ⑤家庭内役割 ⑥栄養指導 ⑦生きがい・希望 ⑧看護指導	①寝室からトイレまでが遠い・階段昇降の転倒リスクがあるため、寝室を2階→1階洋室へ移動。 ②屋外歩行の見守りが必要なため介助方法の指導、車移動の際の昇降方法の指導。入浴動作(浴槽移乗)・家事動作のリスク面の伝達。 ③訪問リハビリ(屋外歩行・ガーデニング等家庭内動作の確認)・訪問看護(内服の確認) ④玄関段差・階段・ウッドデッキ段差・勝手口内部の段差(駐車場から近いいため・段差が玄関と比べ少ないため)・トイレ・浴槽跨ぎ用に手すりの改修、起き上がり用に置き手すり・廊下敷居にミニスロープのレンタル、シャワーチェア・T字杖購入。玄関に靴着脱用の椅子、脱衣所に服着脱用の椅子を設置。 ⑤訪問リハビリでの動作訓練(料理・洗濯・掃除の一部動作) ⑥疾患の理解、再発予防、減塩の必要性の説明。 ⑦趣味活動・他者交流(娘様・孫の同伴の下の参加または友人による送迎の可能性があるので夫を通じた介助指導) ⑧内服自己管理・見守り、血圧管理(血圧手帳への記載確認)、口腔ケアの指導

提出資料⑤		退院直後の生活スケジュール						1G
1週間 1ヶ月		訪問リハビリ(週3回(土含む) 訪問看護(週1回) 病院受診(月1回)						
時間帯		6時	9時	12時	15時	18時	21時	
本人	セルフケア	起床(更衣・整容自立) 血圧測定 朝食・内服 昼食 夕食 入浴・就寝準備(自立) 内服 就寝						
	役割	朝食準備	後片付け	洗濯 掃除 (一部)	昼食準備	後片付け	娘様の精神面支援 (相談に乗る)	夕食準備 後片付け
家族の支援 (夫娘親)		内服・体調確認(夫) 娘様からの安否確認(電話または訪問) ガーデニングの管理(夫・娘) 調理の援助(夫) 買い物(夫と一緒に) 孫との交流						
介護医療		訪問リハビリ 訪問看護 通院						
その他の支援		配食サービス 友人との交流(自宅に来てもらう) 身体障害者手帳を使ったサービス利用(該当する場合)						

提出資料⑥

目標・課題達成のための各職種の役割

3ヶ月後 自宅退院	参加目標	①趣味の料理をたのしむことができる ②身近な人とのコミュニケーションがとれる ③自立した生活が送れる ④ガーデニング・フラワーアレンジメントの再開			1G
		目標	職種の目標	介入内容	
退院時	活動	<ul style="list-style-type: none">基本動作自立短距離移動自立(金属支柱付き短下肢装具+T字杖)T杖歩行にて装具なしで数m歩行(夜間トイレのみ)整容(義歯管理含む)、排泄、着替え、入浴(シャワー浴) 自立～修正自立利き手交換で作業の拡大内服自己管理 ・ 血圧管理	NS：服薬・血圧管理ができる PT：T字杖での短距離歩行自立、裸足歩行（夜間トイレ）、階段・段差昇降動作の獲得 OT：病棟のADL自立ー修正自立、左手での書字、IADL獲得 ST：日常生活レベルでの会話ができる DT：減塩食の必要性の理解 SW：社会保障制度を利用しながらの生活が可能になる	NS：内服の自己管理・家族（夫）の指導、血圧の測定と血圧手帳の記入 PT：歩行訓練、ストレッチ、装具の着脱練習、階段・段差昇降練習（杖、手すり）、家族指導 OT：ADL・IADL訓練、視覚代償の獲得、利き手交換訓練 ST：言語訓練 DT：減塩指導、簡単なレシピの提案 SW：身体障害者手帳の案内、CMの選定、在宅支援者への情報提供	
	心身機能	<ul style="list-style-type: none">注意障害改善右片麻痺（BRS上肢Ⅱ→Ⅲ～Ⅳ、手指Ⅱ→Ⅵ、下肢Ⅱ→Ⅳ～Ⅴ？）体重増加精神面の安定FIMの向上失語の改善 ・ 嚥下機能の改善	Dr・NS：病状管理、不安の軽減 PT・OT：麻痺側上下肢の状態管理、拘縮予防、耐久性向上 OT：危機管理能力向上 ST：嚥下・失語機能向上 DT：必要栄養量以上の摂取量確保	NS：定期的な受診の指導（緊急時）、傾聴 PT:装具着脱時の傷・発赤の確認、自己ストレッチ指導、耐久性向上練習 OT：環境調整 ST：嚥下・言語機能向上練習 DT：食事量と体重推移の観察	

左視床出血、高

起居移乗動作見守り
 移乗動作軽介助（膝折れ）
 歩行機会の提供を検討
 食事自立
 パンツ型おむつの使用
 FIM38点→72点

ブミン低値)

食形態制限なし
 とろみなし
 再出血リスクの軽減
 右上下肢の機能向上
 耐久性の向上

血圧安定
 全身状態安定
 うつ症状の改善
 食事摂取量の上昇
 体重増加（2kg）
 低栄養状態の改善
 熟睡感が得られていない

<心身機能・構造>

バイタルサイン安定、左上下肢MMT 4
 JCS I-3

<機能・構造障害>

右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ）
 感覚障害 筋緊張・深部兼反射亢進
 失語（軽度混合型）、高次脳機能障害（注意・失行）、嚥下・摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ）、構音障害、耐久性低下、精神的に不安定

<活動>

普通型車いす座位可能、起居・移乗動作一部介助、食事・整容排泄更衣一部介助、車いす自走見守りレベル

<活動制限>

立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ）
 歩行重介助（長下肢装具使用）
 入浴全介助、食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）

<役割>

専業主婦、家事全般が役割
 孫の子育て
 裁縫・お菓子作り、料理、ガーデニング、フラワーアレンジメント教室

<参加制約>

家事ができない
 孫との交流ができない
 趣味活動ができない

BRS上肢Ⅱ、手指Ⅴ、下肢Ⅳ（右下肢、手指の随意性向上）
 高次脳機能障害軽減（失行症状の改善、持続注意の向上、半側空間無視）
 精神的メンタルの改善
 換語困難（低頻度）

歩行一部介助（金属支柱付短下肢装具＋4点杖）
 ADL一部介助（入浴動作、チェアー浴）
 排泄コントロール改善
 リスク管理曖昧

<個人因子>

58才、女性
 高血圧治療は自己中断繰り返す
 社会的で友人付き合いは多かった
 家庭内では明るく楽しい
 食事好き嫌いが多い
 不眠

人を頼ろうとしない
 食事摂取量増加に伴う体重増加
 野菜ジュースは飲める
 退院後に対する不安感
 家事全般が役割
 我が強くわがままな性格
 友人の面会拒否
 他者との交流増加
 家族との面会は気分良好
 スマホの活用

持ち家
 （2階建、1階リビング・キッチン、長女含め協力的
 病気への理解良好
 装具の作成検討中
 介護保険未申請

介護保険要介護5
 身体障害者手帳未申請
 夫多忙で日中一人の時間がある
 短下肢装具作成（仮）
 娘がストレスを感じている
 精神的落ち込みの減少

	心身機能	機能障害
初回	<ul style="list-style-type: none"> バイタルサイン安定 左上下肢MMT 4 JCS： I - 3 	<ul style="list-style-type: none"> 右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ） 感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 失語（軽度混合型） 高次脳機能障害（注意・失行） 嚥下摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ） 構音障害、耐久性低下、精神的に不安定
2回目 カンファ (入院40日後)	食形態制限なし とろみなし 再出血リスクの軽減 右上下肢の機能向上 耐久性の向上	BRS上肢Ⅱ、手指Ⅴ、下肢Ⅳ（右下肢、手指の随意性向上） 高次脳機能障害軽減（失行症状の改善、持続注意の向上、半側空間無視） 精神的メンタルの改善 換語困難（低頻度語）
退院時予測 (入院4ヶ月後)	JCS： I - 1 バイタル安定（内服による） 食形態制限なし、トロミなし 栄養状態改善 ひだり上下肢筋力増強（MMT 5） 右握力改善（5kg）	BRS上肢Ⅲ 手指Ⅴ 下肢Ⅴ（上肢補助手、手指の巧緻性向上、下肢分離促進） 感覚障害残存 筋緊張亢進の残存（歩行機会確保による） 高次脳機能障害軽減するも残存（失行、注意障害、半側空間無視） 換語困難（低頻度語、音読は可能）

*病棟生活（環境）を想定して設定

	活動	活動制限
初回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普通型車いす座位可能 ・ 起居移乗動作一部介助 ・ 食事整容排泄更衣一部介助 ・ 車いす自走見守りレベル 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ） ・ 歩行重介助（長下肢装具使用） ・ 入浴全介助 ・ 食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）
2回目 カンファ (入院40日後)	起居移乗動作見守り 移乗動作軽介助（膝折れ） 歩行機会の提供を検討 食事自立 パンツ型おむつの使用 FIM38点→72点	歩行一部介助（金属支柱付短下肢装具＋4点杖） ADL一部介助（入浴動作、チェアー浴） 排泄コントロール改善 リスク管理曖昧
退院時予測 (入院4ヶ月後)	食事、整容、更衣自立 日中病棟トイレ 日中病棟歩行自立（プラスチック短下肢装具＋T字杖）	夜間リハビリパンツ（パッド使用） 夜間病棟トイレ移動見守り 入浴見守り、声掛け（シャワーチェア）

*病棟生活（環境）を想定して設定

提出資料③ デマンドから退院3ヶ月後の参加目標

入院期間： 4ヶ月

2G

<p>本人から表出される主観的な要求・要望</p> <p>【デマンド】 (変化)</p>	<p>家に帰りたい、家族に迷惑をかけたくない、普通のものが食べたい、家族に会いたい →おむつを使わなくてもよくなりたい、階段を一人で上り下りできるようになりたい、装具を使わず歩けるようになりたい、庭での作業も続けたい、料理ができるようになりたい、自動車の運転がしたい、読み聞かせしたい、一人でお風呂に入りたい、夫に迷惑をかけるなら施設にはいりたい、友人に連絡を取りたいが今の姿を見せたくない</p>	<p>検討した内容・選んだ理由等</p>
<p>その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望</p> <p>【ニーズ】</p>	<p>おむつを使わずにすむ 読み聞かせをしたい 一人で料理ができる（補助具使用） 友人との交流再開 階段昇降（手すり使用） 庭の作業見守り（環境整備） シャワー浴は自立</p>	<p>最初は自分自身のことだけだったのが、家族や友人に対する要求や要望が増えた。漠然とした要求が具体的な要望へ変化しているが、実際の病状にそぐわない希望も含まれる。</p> <p>補助具使用して料理だけに集中すればできる。階段昇降、シャワー浴、トイレができる。環境整備のもと、見守りで庭作業ができる。初回に家族等を同席のもと他者との交流をし安心できたなら継続。</p>
<p>退院3ヵ月後の“生きがい”“楽しみ”</p> <p>【参加目標】</p>	<p>週末などに凝った食事を家族と一緒に作れる。友人との交流もしたい。 フラワーアレンジメント教室の再開。 旦那さんと一緒に庭作業。 ひとりでプランターのお世話。</p>	

退院までの重点的アプローチ課題	理由（簡潔に記載）
①ADL一部自立 夜間・階段・入浴見守り ②屋内歩行自立・屋外歩行見守り ③家族の中で役割を持てるようにする ④運転評価 ⑤内服・栄養状態の自己管理の指導 ⑥精神面への配慮・観察	①②日中一人になる時間がある。夜間転倒防止の見守り体制の準備が必要。病棟生活でもADL練習していく必要あり。 ③買い物・料理・ガーデニング・ほかの家事・孫の世話など、いままで通りに はできないが、やり方を工夫したうえで役割を持てるといきがいにつながる。 ④運転再開の可能性がありそうなのか机上評価を早期に実施し、難しそうなら その上で少しずつ本人・家族へ理解を促す必要がある。 ⑤再発防止のために必要だが、性格上定着に時間はかかりそう。 ⑥焦りなどから精神面悪化する可能性もある。
退院後の生活準備課題	検討結果：理由
①住む場所(部屋)・寝室 ②介護が必要な部分とその介護者 ③生計を維持できる収入 ④福祉用具・サービス	①一階の洋室での生活想定。カーペットなどを片付ける。ベッドで起居（旦那も隣に寝る）。平地歩行を重点的に練習したい（2階にあがりたい希望があるなら、階段昇降は退院後リハで練習・手すり設置） 退院直後は夜間歩行は装具・杖使用で家族・リハ見守り（安定したら夜間歩行は自立）。 ②夜間の歩行・階段・入浴・屋外歩行見守り必要。複雑な調理・庭いじりの際の手伝い、買い物の付添、洗濯（たたむなどは自立）、掃除は介助必要。ADL面は旦那の介助想定、調理の付添などの補助は両親にも手伝ってもらう。 ③旦那の収入を維持してもらう。 ④玄関・一階トイレ・ウッドデッキ階段に手すり。廊下・トイレ間の段差解消スロープ。風呂にシャワーチェア。訪問ヘルパーに料理、掃除依頼。訪問リハでPTで階段昇降、屋外歩行、OTは家事動作を入れる。

提出資料⑤		退院直後の生活スケジュール						2G			
1 週間 1 ヶ月		月一回病院受診 週2回訪問リハ（PT・OT1回ずつ） 週2回ヘルパー 週末に夫と料理・買い物									
時間帯		6 時	9 時	12 時	15 時	18 時	21 時				
本人	セルフ ケア	起床：自立 更衣：自立 朝食・整容：自立 内服見守り		昼食：自立 内服：セッティング 済みのもので自立 整容：自立		日中トイレ歩 行：自立		シャワー浴： 浴室外見守り 夕食：自立 内服見守り		夜間トイレ歩 行：見守り	
	役割	朝食調理：パ ン焼く		昼食調理：作り置き を温める 洗い物		夕食調理：見守り 孫に読み聞かせ		夕食片付け： 見守り		洗濯：たたむ	
家族の 支援 (夫娘親)		・仕事に行く前に旦那さんにお薬カレンダーに薬をセットしてもらおう。薬飲んだか旦那・両親に昼にTELしてもらおう。 ・両親に夕食調理は見守ってもらおう。夕食の片づけは旦那さんで行う。 ・洗濯ものを洗う・干す・取込みのは旦那さんがやる。									
介護 医療		月一回病院受診 週2回訪問リハ（PT・OT1回ずつ） 週2回ヘルパー									
その他の 支援		・友人にラインの練習を付き合ってもらう									

3ヶ月後退院	参加目標	<ul style="list-style-type: none"> ・週末などに凝った食事を家族と一緒に作れる。 ・フラワーアレンジメント教室の再開し、そこで友人と交流できる。 ・複雑な庭作業は旦那さんと一緒にできる。ひとりでプランターのお世話ができる。 		
		目標	職種の目標	介入内容
退院時	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ADL：入浴見守り、その他自立 ・排泄：夜間含めて布パンツ（必要に応じてパッド使用） ・屋内移動：日中屋内歩行自立（プラスチック短下肢装具＋T字杖）、夜間トイレ移動見守り ・屋外移動：歩行見守り ・IADL：簡単な調理自立 	PT：日中屋内歩行自立（プラスチック短下肢装具＋T字杖）、夜間移動見守り、段差昇降一部介助 OT：入浴見守り、その他ADL自立、IADL一部自立 ST：友人との交流ができる NS・CW：転倒転落なく過ごせる、入浴以外の生活動作が自立できる	PT：歩行練習、上下肢筋力強化、バランス練習、段差昇降練習、装具着脱 OT：ADL、IADL練習 ST：友人、家族に言語面の指導 NS・CW：環境調整、転倒リスクの軽減、離床促し、病棟訓練
	心身機能	左上下肢筋力増強（MMT5） 右握力改善（5kg） BRS上肢Ⅲ 手指Ⅴ 下肢Ⅴ 感覚障害残存 筋緊張亢進の残存（歩行機会確保による） 高次脳機能障害軽減するも残存（失行、注意障害、半側空間無視）	PT：左上下肢筋力がMMT5レベル、BBS45点以上 OT：右握力向上、上肢の随意性向上、感覚障害軽減、注意障害軽減 ST：運転評価を目的とした高次脳機能評価 NS：できるADLがしているADLになる CW：安全に過ごせる	PT：座位・立位練習、歩行練習、上下肢筋力強化、バランス練習、段差昇降練習、装具着脱、リラクゼーション OT：高次脳機能訓練、促通訓練、手指巧緻動作訓練、感覚入力訓練、筋緊張緩和 ST：SDSA、CATなどを実施しDrと共有 NS・CW：病棟訓練

左視床出血、高血圧、サルコペニア疑い（BMI・アルブミン低値）

P

- ・バイタルサイン、全身状態安定、内服変更なし
- ・右片麻痺（BRS手指Ⅴ、下肢Ⅳ）
- ・半側空間無視軽減、軽度構音障害、食形態制限なし

P

- ・起居見守り
- ・ADLの介助量軽減
- ・リハビリパンツ使用し、失禁軽減
- ・PT介入時に4点杖にて30m歩行実施
- ・病棟に介助下での歩行導入予定
- ・FIMの運動項目向上45点

P

- ・全身状態の安定、再出血のリスク軽減
- ・毎食全量摂取（2000kcal）、常食、米飯
- ・低栄養認めるも体重2kg up
- ・眠剤内服なし
- N・減塩6g
- ・熟眠感が感じれていない

<心身機能・構造>

バイタルサイン安定、左上下肢MMT 4
JCS I-3

<機能・構造障害>

右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ）
感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進
失語（軽度混合型）、高次脳機能障害（注意・失行）、嚥下・摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ）、構音障害、耐久性低下、精神的に不安定

<活動>

普通型車いす座位可能、起居・移乗動作一部介助、食事・整容排泄更衣一部介助、車いす自走見守りレベル

<活動制限>

立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ）
歩行重介助（長下肢装具使用）
入浴全介助、食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）

<参加>

専業主婦、家事全般が役割
孫の子育て
裁縫・お菓子作り、料理、ガーデニング、フラワーアレンジメント教室

<参加制約>

家事ができない
孫との交流ができない
趣味活動ができない

N

- ・右片麻痺（BRS上肢Ⅱ）・右肩の亜脱臼
- ・精神的な不安性残存・失行、失認、注意障害の残存・軽度喚語困難
- ・NC理解曖昧で転倒歴あり

- N・ADL一部介助、移乗一部介助（膝折れ支え必要）、車いす自走・トイレ誘導拒否、失禁残存・失行軽減するも拙劣さ残存・NC理解曖昧で転倒歴あり
- ・装具使用下でないと歩行困難

<環境因子>

58歳の夫（建設会社勤務）と二人暮らし
持ち家
（2階建、1階リビング・キッチン、和室2階寝室）
長女含め協力的
病気への理解良好
装具の作成検討中
介護保険未申請

<個人因子>

58才、女性
高血圧治療は自己中断繰り返す
社交的で友人付き合いは多かった
家庭内では明るく楽しい
食事好き嫌いが多い
不眠

- ・眠剤内服なし
- ・再発の認識○
- ・他者との交流○
- ・落ち込み軽減
- ・肉が好きで野菜嫌い
- ・ジュースなら野菜○
- ・LINE使用可能
- ・本人は施設も視野に
- ・右利き

- ・要介護5・医療保険で装具作成？
- ・身障手帳未申請・夫の収入が40万円ほど、ローンは残ってる
- ・夫が多忙（土日祝休み）・娘の負担大きい

	心身機能	機能障害
初回	<ul style="list-style-type: none"> ・バイタルサイン安定 ・左上下肢MMT 4 ・JCS：I-3 	<ul style="list-style-type: none"> ・右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ） ・感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 ・失語（軽度混合型） ・高次脳機能障害（注意・失行） ・嚥下摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ） ・構音障害、耐久性低下、精神的に不安定
2回目 カンファ (入院40日後)	<ul style="list-style-type: none"> ・バイタルサイン,全身状態安定.内服変更なし ・右片麻痺(BRS手指Ⅴ,下肢Ⅳ) ・半側空間無視軽減,軽度構音障害,食形態制限なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・右片麻痺(BRS上肢Ⅱ) ・右肩の亜脱臼 ・精神的な不安性残存 ・失行,失認,注意障害の残存 ・軽度喚語困難 ・NC理解曖昧で転倒歴あり
退院時予測 (入院 4ヶ月後)	<ul style="list-style-type: none"> ・内服は一包化で左上肢にて自己管理 ・右片麻痺(手指Ⅵ,下肢Ⅴ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・右片麻痺(上肢Ⅲ) ・注意障害の残存 ・感覚障害残存(深部・表在) ・精神的な不安性残存

*病棟生活（環境）を想定して設定

	活動	活動制限
初回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普通型車いす座位可能 ・ 起居移乗動作一部介助 ・ 食事整容排泄更衣一部介助 ・ 車いす自走見守りレベル 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ） ・ 歩行重介助（長下肢装具使用） ・ 入浴全介助 ・ 食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）
2回目 カンファ (入院40日後)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 起居見守り ・ ADLの介助量軽減 ・ リハビリパンツ使用し,失禁軽減 ・ PT介入時に4点杖にて30m歩行実施 ・ 病棟に介助下での歩行導入予定 ・ FIMの運動項目向上45点 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ADL一部介助,移乗一部介助(膝折れ支え必要),車いす自走 ・ トイレ誘導拒否,失禁残存 ・ 失行軽減するも拙劣さ残存 ・ NC理解曖昧で転倒歴あり ・ 装具使用下でないと歩行困難
退院時予測 (入院__4ヶ月後)	<ul style="list-style-type: none"> ・ リハビリパンツの交換が自己にて処理ができる ・ 装具と杖使用しての病棟内移動自立、自室内は上肢フリー歩行自立 ・ 薬の開封動作ができる ・ 代償手段を用いての装具着脱自立 ・ 入浴動作を座位で行う場合は自立 ・ 段差or階段昇降は二足一段で可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴動作を立位で行う場合は一部介助 ・ 失禁残存 ・ 注意障害の影響もあり,転倒リスク残存

*病棟生活（環境）を想定して設定

提出資料③ デマンドから退院3ヶ月後の参加目標

入院期間：4ヶ月

3G

<p>本人から表出される主観的な要求・要望</p> <p>【デマンド】 (変化)</p>	<p>家に帰りたい、階段が一人で昇れるようになりたい、装具着脱ができるようになりたい、トイレ動作ができるようになりたい、再発が心配、調理ができるようになりたい、車の運転ができるようになりたい、孫に絵本を読み聞かせたい、お菓子作りができるようになりたい、おむつを使わなくてもいいようにしたい、友人と連絡を取れるようになりたい、お風呂を一人で入れるようになりたい、ガーデニングができるようになりたい、夫に迷惑をかけるなら施設に入りたい</p>	<p>検討した内容・選んだ理由等</p> <p>専業主婦で家族を支えるのが生きがい</p> <p>元の生活に完ぺきではなくても戻れるように</p> <p>元々行った生活に戻す</p>
<p>その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望</p> <p>【ニーズ】</p>	<p>料理・お菓子作り→娘の見守りで、盛り付け・炒める等を行う 絵本の読み聞かせ おむつ→紙パンツにパッド、自分で処理できる 友人と連絡をとる ガーデニング→家族の手伝いで行う、椅子等環境調整をして行う 不整地歩行→家族の軽介助 お風呂→環境調整、跨ぎは浴槽の淵を支持して行う</p>	<p>外出の機会を得る</p> <p>主婦として献立を考えられるようになる</p>
<p>退院3ヵ月後の“生きがい”“楽しみ”</p> <p>【参加目標】</p>	<p>ガーデニング・フラワーアレンジメントが一人でできるようになる 娘と一緒に料理を作る、料理の分担を増やせるようになる 孫への読み聞かせができるようになる 友達と会えるようになる 家族との会話、繋がりが保てる 買い物が家族と一緒にできる</p>	

提出資料④	課題整理シート 3G
退院までの重点的アプローチ課題	理由（簡潔に記載）
①屋内歩行自立・屋外歩行(不整地)見守り ②床上動作の獲得 ③段差昇降(玄関前)・階段昇降手すり把持にて見守り ④立位での作業耐久性向上(15分くらい?) ⑤コミュニケーション方法の確認・練習 ⑥病識の獲得・再発予防 ⑦栄養指導 ⑧IADLの獲得(ガーデニング・料理)	①日中は1人で生活する、屋外歩行は外出の機会があるから ②転倒予防・転倒時に自身で起き上がるようにする ③階段が多い家で寝室が2階にあるため。外出時に階段昇降は必須。 ④料理を振る舞いたい希望がある。切る時間(短時間)は立位作業が必要 ⑤友人とのコミュニケーションの時に ⑥受診の中断があったため、再発予防に向けて ⑦好き嫌いが多く脂っこいものが好き。減塩食(6g)提供されていたため ⑧以前からの趣味を再獲得しQOLを維持するため
退院後の生活準備課題	検討結果：理由
①住む場所(部屋)・寝室 ②介護が必要な部分とその介護者 ③生計を維持できる収入 ④障害者手帳の申請準備 ⑤自宅の環境調整を行う ⑥退院後のサービス調整	①日中は1階リビングで過ごす。洗濯を1階室内干しで行う。退院直後の本人の寝室は1階洋室(リビングの横)に寝室を移すor2階なら旦那さんの部屋と交換する(旦那さんの寝室の方がトイレが近い)※本人希望に合わせて ②階段見守り：夫 買い物：夫 屋外活動・調理：両親 通院：娘 ③夫の収入と障害年金の申請検討 ④装具作成、あって損はない ⑤手すりの設置：トイレ、ソファ横、玄関(両側)、ベッド、階段、ウッドデッキ お風呂：シャワーチェア、マット 椅子の設置：玄関、キッチン、脱衣所 夫のベッドを使用、階段の滑り止め、ベッド周囲にセンサーライト、敷居の段差を埋める、リビングのテーブル下のマット除去 ⑥訪問リハ：ADL低下予防 ヘルパー：入浴、調理、配食サービス 訪問リハ・お風呂付デイケア併用

提出資料⑤		退院直後の生活スケジュール						3G
1週間 1ヶ月		訪問リハ(週2～3回) 受診(月1回) 買い物(1回/週) ヘルパー(2回/週) フラワーアレンジメント教室(1回/週)						
時間帯		6時	9時	12時	15時	18時	21時	
本人	セルフケア	起床自立 更衣自立 洗面自立	食事自立 内服自立 排泄自立	食事自立 内服自立 排泄自立		食事自立 内服自立 排泄自立	入浴自立 (シャワー含め訪リハ)	
	役割	朝食準備、朝食作り一部介助 片付け	掃除	洗濯	昼食受け取り 受診	ガーデニング	夕食作り一部介助	
家族の支援 (夫娘親)		階段昇降見守り リハパン準備(置き場)	昼食準備(両親、娘)	受診時送迎	階段昇降見守り			
介護医療			昼食受け取り (ヘルパー)	訪問リハ (入浴・ガーデニング)				
その他の支援			友人と外出					

3ヶ月後 自宅退院	参加目標	ガーデニング・フラワーアレンジメントが一人のできるようになる 娘と一緒に料理を作る、料理の分担を増やせるようになる 孫への読み聞かせができるようになる 友達と会えるようになる 家族との会話、繋がりが保てる 買い物が家族と一緒にできる
		<div>目標</div> <div>職種の目標</div> <div>介入内容</div>
退院時	活動	<div>目標</div> <ul style="list-style-type: none"> ・リハビリパンツの交換が自己でできる ・装具と杖使用しての屋内移動自立(廊下など動線)・つたい歩き・手すり：退院前訪問 屋外見守り 長距離は車いす ・内服自己管理ができる ・代償手段を用いての装具着脱自立 ・入浴動作を座位で行う場合は自立→シャワー浴自立、・段差or階段昇降は二足一段で可 手すり使用し見守り料理の獲得 <div>職種の目標</div> <p>NS：血圧測定手技獲得 内服薬の自己管理できる</p> <p>PT：屋外歩行、階段昇降が見守りでできる。屋内歩行を伝え歩き、杖歩行自立。車いす操作自立、床上動作ができる</p> <p>OT：動的座位の安定。注意の分配の向上 立位耐久性向上</p> <p>ST：連絡手段の獲得</p> <p>MSW：サービス利用の決定</p> <div>介入内容</div> <p>NS：服薬自己管理指導、血圧管理：自動血圧計購入し入院中に練習、栄養指導</p> <p>PT：退院前訪問の実施、屋内屋外の歩行、床上動作、階段昇降の訓練、装具の着脱練習（代償手段の獲得）</p> <p>OT：入浴訓練、立位保持訓練、巧緻動作訓練</p> <p>ST：緊急時の対応を指導</p> <p>ラインの練習 音読ができる</p> <p>MSW：担当者会議の開催</p>
	心身機能	<div>目標</div> <ul style="list-style-type: none"> ・内服は一包化で左上肢にて開封ができる ・血圧の安定 ・右片麻痺(手指Ⅵ,下肢Ⅴ) ・精神面が安定する、不安が軽減する ・病識の理解ができる <div>職種の目標</div> <p>NS：内服の飲み忘れがない</p> <p>PT：非麻痺側上下肢MMT 5</p> <p>FBS 4 5点 麻痺側の支持性向上</p> <p>OT：上肢BRSⅢ 手指Ⅵ ピンチ力向上 利き手交換</p> <p>ST：不安を傾聴し多職種と情報共有できる</p> <p>MSW：精神面の安定</p> <div>介入内容</div> <p>NS：内服カレンダーを使用し管理練習</p> <p>PT：筋力増強訓練、立位バランス訓練、動作を動画にてフィードバック</p> <p>OT：上肢手指機能訓練 利き手交換訓練 高次脳機能機能訓練</p> <p>ST：失語症訓練、コミュニケーション訓練</p> <p>MSW：社会資源の説明</p>

左視床出血、高血圧、サルコペニア疑い（BMI・アルブミン低値）

右手指・下肢の麻痺改善
筋力維持 精神面の不安が安定傾向
リハビリが安定して行えている
指示理解良好
食事摂取量安定 ムセなし
FIM38→72点

<心身機能・構造>

バイタルサイン安定、左上下肢MMT 4
JCS I-3

<機能・構造障害>

右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ）
感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進
失語（軽度混合型）、高次脳機能障害（注
意・失行）、嚥下・摂食障害（全粥ソフト

筋力低下によるパフォーマンスの不安定
さ
注意・感覚障害の残存
右上肢麻痺（stageⅡ）：亜脱臼
低頻度語、喚語困難

<環境因子>

58歳の夫（建設会社勤務）と二人暮らし
持ち家
（2階建、1階リビング・キッチン、和室2
長女含め協力的
病気への理解良好
装具の作成検討中
介護保険未申請

ADL動作の介助量軽減
装具歩行が連続30m歩行可能
尿便意あり
失禁回数減少
食事摂取量安定
リハビリパンツ使用
立位・歩行が1人介助

<活動>

普通型車いす座位可能、起居・移乗動作一部
介助、食事・整容排泄更衣一部介助、車いす
自走見守りレベル

<活動制限>

立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ）
歩行重介助（長下肢装具使用）
入浴全介助、食事途中で介助を要すトイレ
一部介助（オムツ使用）

他者交流の頻度向上しているが、
自発的ではない
病棟での歩行機会がない
屋外歩行・階段昇降が未獲得
移乗時に転倒
膝折れによる転倒リスクが残存

娘が仕事・育児でストレスフルになっ
ている
協力的な夫
要介護5
寝室2階
和室（畳）でバランスが不安定になる
身体障害者手帳未申請

全身状態の安定
サルコペニア改善の可能性↑
体重が2Kg増加
内服変更なし
再出血のリスク↓

<参加>

専業主婦、家事全般が役割
孫の子育て
裁縫・お菓子作り、料理、ガーデニング、フ
ラワーアレンジメント教室

<参加制約>

家事ができない
孫との交流ができない
趣味活動ができない

<個人因子>

58才、女性
高血圧治療は自己中断
社交的で友人付き合い
家庭内では明るく楽し
食事好き嫌いが多い
不眠

退院後に対する不安感が強い
社交的さが社会参加に繋がる
高血圧治療の自己判断での中止に
よる再発リスク
不眠による日中活動の低下による
精神面での落ち込み
友人との関わりを避けている
孫との関わり
家族の介護負担への心配
家事全般の再開

	心身機能	機能障害
初回	<ul style="list-style-type: none"> ・バイタルサイン安定 ・左上下肢MMT 4 ・JCS：I-3 	<ul style="list-style-type: none"> ・右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ） ・感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 ・失語（軽度混合型） ・高次脳機能障害（注意・失行） ・嚥下摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ） ・構音障害、耐久性低下、精神的に不安定
2回目 カンファ (入院40日後)	右手指・下肢の麻痺改善（手指Ⅴ、下肢Ⅳ） 筋力維持 精神面の不安が安定傾向 リハビリが安定して行えている 指示理解良好 食事摂取量安定 ムセなし FIM38→72点	筋力低下によるパフォーマンスの不安定さ 注意・感覚障害の残存 右上肢麻痺（stageⅡ）：亜脱臼 低頻度語、喚語困難
退院時予測 (入院4.5ヶ月後)	摂食・嚥下は問題なし 発話・構音障害は問題ないレベルまで回復見込みあり 下肢：Ⅴ～Ⅵ BBS：45点以上までの回復見込み	上肢Ⅱ手指Ⅴだが、麻痺は残存 感覚障害も残存 注意機能障害の残存

	活動	活動制限
初回	<ul style="list-style-type: none"> ・普通型車いす座位可能 ・起居移乗動作一部介助 ・食事整容排泄更衣一部介助 ・車いす自走見守りレベル 	<ul style="list-style-type: none"> ・立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ） ・歩行重介助（長下肢装具使用） ・入浴全介助 ・食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）
2回目 カンファ (入院40日後)	ADL動作の介助量軽減 装具歩行が連続30m歩行可能 尿便意あり 失禁回数減少 食事摂取量安定 リハビリパンツ使用 立位・歩行が1人介助	他者交流の頻度向上しているが、自発的ではない 病棟での歩行機会がない 屋外歩行・階段昇降が未獲得 移乗時に転倒 膝折れによる転倒リスクが残存
退院時予測 (入院4.5ヶ月後)	病棟内：プラスチック短下肢装具+1本杖歩行見守りレベル 屋外も病棟内歩行と同様レベル。長距離歩行に関しては車椅子介助での移動も併用必要。 食事・整容・更衣自立レベル トイレ動作自立レベル 尿便意も問題なし 入浴：シャワー浴見守り 浴槽の出入りは介助～見守り 手すりを使用しての階段昇降見守り 自発的なコミュニケーション可能	家事は見守り（調理）、配膳は介助 転倒リスクは残存 ＊病棟生活（環境）を想定して設定

提出資料③ デマンドから退院3ヶ月後の参加目標

入院期間：4.5ヶ月

4G

<p>本人から表出される主観的な要求・要望</p> <p>【デマンド】 (変化)</p>	<p>家に帰りたい →①お風呂に一人で入りたい、②階段も一人で昇り降りできるようになりたい、③自動車の運転ができるようになりたい、④孫たちに絵本の読み聞かせがした、⑤庭での作業ができるようになりたい、⑥夫に迷惑をかけるくらいなら施設に入りたい、⑦孫の好きなお菓子を作りたい、⑧オムツを使わなくても済むようになりたい、⑨夫の好物であるローストビーフが作れるようになりたい</p>	<p>検討した内容・選んだ理由等</p> <p>・デマンドに関しては、項目ごとに対策・工夫を検討した。</p>
<p>その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望</p> <p>【ニーズ】</p>	<p>階段昇降、段差昇降は手すりや支持物を使用して実施：見守り 自動車運転獲得は難しい→夫に協力して貰って外出機会を設ける 絵本の読み聞かせは再開可能 庭：再開可能（物的・人的環境を調整して実施） 料理：再開可能（高さ調整の椅子の使用、夫や子供と一緒に実施） 排泄動作：手すりを設置して自立 家事（洗濯・掃除など）：家族からの協力、出来る部分を実施</p>	
<p>退院3ヵ月後の“生きがい”“楽しみ”</p> <p>【参加目標】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・孫との関わりができる ・庭の作業ができる ・家事（料理、洗濯、掃除など）ができる ・夫と一緒に買い物・外食・通院ができる 	

退院までの重点的アプローチ課題	理由（簡潔に記載）
<p>①移動自立 ②入浴以外のADL自立 ③疾患管理可能 ④IADL（特に食事） ⑤自発的なコミュニケーション可能</p>	<p>①日中独居のため移動できる必要がある。ガーデニング等の趣味再開のため。 ②日中独居で生活ができる必要がある。 ③内服自己中断あったため、再発予防のため。 ④役割・生きがい。 ⑤社会参加するため。</p>
退院後の生活準備課題	検討結果：理由
<p>①住む場所の調整 ②介護が必要な部分とその介護者 ③生計を維持できる収入</p>	<p>①玄関の階段に片側手すりと上がり框に置き型手すりを設置 階段昇降は両側に手すりに設置、寝室は1階の洋室へ変更しベッドに手すり設置、入浴時シャワーチェアと滑り止めマット、脱衣所と洗面所に高さのある椅子、1階のトイレの左側に縦手すり2階は変更なし ②入浴、家事全般、通院、運搬全般、内服の確認、公的な書類、金銭管理 ③40万の収入あり</p>

提出資料⑤			退院直後の生活スケジュール						4G
1週間 1ヶ月			週2回：訪問リハビリ、通所リハビリ 月1回：通院						
時間帯			6時	9時	12時	15時	18時	21時	
本人	セルフケア	起床 整容 更衣 排泄 朝食 血圧測定		昼食 火を使わない 電子レンジや 朝の残り物		夕食 更衣 入浴		就寝	
	役割	調理 炊飯、電子レンジ、 洗い物		洗濯（軽いものは 運搬） 掃除（掃除機利 用） カーテニング		娘宅へ行く （送迎は両親、娘 に） 孫の世話			
家族の支援 （夫娘親）		配膳、下膳介 助 火を使う、包 丁操作は見守 り				入浴の出入りの見 守り（長女、旦那）			
介護医療		り 内服促し	通所リハビリ週2回		訪問リハビリ週2回PTOT 通院		ヘルパー利用し 入浴		
その他の支援				配食サービス も併用		友人、近隣住民からの支援 （様子を見に来る、安全確 認）			

3ヶ月後 自宅退院	参加目標	・孫、友人との関わりができる ・庭の作業ができる ・フラワーアレンジメント教室再開 ・家事（料理、洗濯、掃除など）ができる ・家族と一緒に買い物・外食・通院ができる		
		目標	職種の目標	介入内容
退院時	活動	自宅：装具+1本杖歩行自立 屋外：自宅周辺は自立、長距離移動は歩行と車いす併用 食事・整容・更衣（装具着脱も含め）・トイレ動作：自立 入浴：シャワー浴見守り 浴槽の出入りは介助～見守り 階段昇降：環境調整し自立 自発的なコミュニケーション可能（携帯の操作も含め） 家事は見守り（調理）、配膳は介助、転倒リスクは残存	PT：屋内外の杖歩行自立、段差昇降自立、転倒考慮し床上動作獲得 OT：ADL自立（入浴見守り）、IADL調理見守り ST：コミュニケーション自立、携帯操作の自立 NS・CW：安全確保、転倒予防 Dr：全身状態の安定 栄養士：栄養指導	PT：歩行練習、段差昇降練習、床上動作練習、立位動作練習、バランス練習、装具療法 OT：ADL・IADL動作練習、家族指導、家屋調査 ST：コミュニケーション練習、道具操作練習 NS：ナースコール使用促し、ベット周囲の環境調整 CW：栄養指導、家族指導
	心身機能	摂食嚥下、発話構音障害問題なし 上肢Ⅲ手指Ⅴ下肢Ⅴ BBS：45点以上見込み 麻痺は残存、感覚障害も残存 注意機能障害の残存（注意の分配性は低下） 疾患管理：血圧管理、内服管理自己管理可能	PT：下肢、体幹の筋出力向上 OT：上肢機能向上 ST：嚥下機能向上、言語機能向上、高次脳機能向上 NS：疾患管理ができる CW：自宅での安全性、その人らしい生活参加を目指す	PT・OT：筋力増強運動、自主トレーニング指導、物理療法（IVES、REOGO-J、ESOグローブ、VR） ST：嚥下機能訓練、言語機能訓練、高次脳機能訓練 NS・CW：血圧管理、内服管理、疾患別注意指導

左視床出血、高血圧、サルコペニア疑い（BMI・アルブミン低値）

不眠 うつ状態の疑い

コースIQ93、BIT140点、嚥下機能良好
（食形態制限なし、水分とろみなし）
失行軽減、注意障害軽減
右片麻痺（BRS手指Ⅴ、下肢Ⅳ）
耐久性向上、失語症改善
日中は精神的に向上

起居動作見守り
短下肢装具＋四点杖で30m歩行可能
ADL全般一部介助
食事制限なく食事動作改善
オムツからリハビリパンツに変更
LINE操作可能

全身状態安定、再出血リスク軽減、
BMI改善、低栄養、内服変更無し
日中は精神的に向上、夜間精神的に
不安定、歯科治療済み
熟眠感なし、眠剤屯用

<心身機能・構造>

バイタルサイン安定、左上下肢MMT 4
JCSⅠ-3

<機能・構造障害>

右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ）
感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進
失語（軽度混合型）、高次脳機能障害（注
意・失行）、嚥下・摂食障害（全粥ソフト
食、水分トロミ）、構音障害、耐久性低下、
精神的に不安定

右片麻痺（BRS上肢Ⅱ）、肩関節亜脱臼、
低頻度語で喚語困難、低栄養、
夜間精神的に不安定、熟眠感なし
失行、注意障害（リハビリに影響）
失禁残存、危機管理能力の低下

<活動>

普通型車いす座位可能、起居・移乗動作一部
介助、食事・整容排泄更衣一部介助、車いす
自走見守りレベル

<活動制限>

立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ）
歩行重介助（長下肢装具使用）
入浴全介助、食事途中で介助を要すトイレ
一部介助（オムツ使用）

ADL全般一部介助、
短下肢装具、四点杖使用
Nsコール使用曖昧

<参加>

専業主婦、家事全般が役割
孫の子育て
裁縫・お菓子作り、料理、ガーデニング、フ
ラワーアレンジメント教室

<参加制約>

家事ができない
孫との交流ができない
趣味活動ができない

<環境因子>

58歳の夫（建設会社勤務）と二人暮らし
持ち家
（2階建、1階リビング・キッチン）
長女含め協力的
病気への理解良好
装具の作成検討中
介護保険未申請

要介護5、身障手帳未申請
夫の会社近所
夫と娘に愚痴を言える
長女はストレス過多
長女、両親宅近所（車で5分）、協力的

<個人因子>

58才、女性
高血圧治療は自己中断繰り返す
社交的で友人付き合いは多かった
家庭内では明るく楽しい
食事好き嫌いが多い
不眠

不眠
野菜嫌い、肉好き
人付き合いに億劫、友人
に連絡を取っていない
迷惑を掛けたくない
（Nsコール、施設退院）
何でも一人でできるよう
になりたい
リハビリ意欲高い
自動車運転していた
家事全般、孫の面倒

	心身機能	機能障害
初回	<ul style="list-style-type: none"> ・バイタルサイン安定 ・左上下肢MMT 4 ・JCS：I-3 	<ul style="list-style-type: none"> ・右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ） ・感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 ・失語（軽度混合型） ・高次脳機能障害（注意・失行） ・嚥下摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ） ・構音障害、耐久性低下、精神的に不安定
2回目 カンファ (入院40日後)	<p>コースIQ93、BIT140点、嚥下機能良好（食形態制限なし、水分とろみなし）</p> <p>失行軽減、注意障害軽減</p> <p>右片麻痺（BRS手指Ⅴ、下肢Ⅳ）</p> <p>耐久性向上、失語症改善</p> <p>日中は精神的に向上</p>	<p>右片麻痺（BRS上肢Ⅱ）、肩関節亜脱臼、低頻度語で喚語困難、低栄養、</p> <p>夜間精神的に不安定、熟眠感なし</p> <p>失行、注意障害（リハビリに影響）</p> <p>失禁残存、危機管理能力の低下</p>
退院時予測 (入院4ヶ月後)	<p>失行軽減、注意障害軽減</p> <p>排泄機能改善、危機管理能力改善</p> <p>耐久性向上（病棟内歩行自立）</p> <p>失語症改善</p> <p>日中は精神的に向上</p> <p>嚥下機能良好（食形態制限なし、水分とろみなし）</p>	<p>右片麻痺（BRS上肢Ⅲ、手指Ⅴ、下肢Ⅳ）</p> <p>肩関節亜脱臼</p> <p>夜間精神的に不安定、熟眠感なし</p>

*病棟生活（環境）を想定して設定

	活動	活動制限
初回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普通型車いす座位可能 ・ 起居移乗動作一部介助 ・ 食事整容排泄更衣一部介助 ・ 車いす自走見守りレベル 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ） ・ 歩行重介助（長下肢装具使用） ・ 入浴全介助 ・ 食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）
2回目 カンファ (入院40日後)	<p>起居動作見守り 短下肢装具＋四点杖で30m歩行可能 ADL全般一部介助 食事制限なく食事動作改善 オムツからリハビリパンツに変更 LINE操作可能</p>	<p>ADL全般一部介助、 短下肢装具、四点杖使用 Nsコール使用曖昧</p>
退院時予測 (入院4ヶ月後)	<p>病棟内歩行終日自立（プラスチック型＋一本杖） ADL自助具使用、利き手交換にて自立 トイレ自立（綿パンツ使用） LINEで友人と連絡を取る</p>	<p>屋外歩行見守り（プラスチック型＋一本杖） 屋外活動一部介助（車の乗り降りなど） 入浴見守り 階段昇降見守り 調理一部介助</p>

提出資料③ デマンドから退院3ヶ月後の参加目標

入院期間：4ヶ月

5G

<p>本人から表出される主観的な要求・要望</p> <p>【デマンド】 (変化)</p>	<p>トイレに一人で行きたい、家に帰りたい、家族に会いたい、家族に迷惑を掛けたくない、普通の物を食べたい</p> <p>しっかり治したい、お風呂は一人で入りたい、孫にお菓子を作りたい、本の読み聞かせをしたい、庭作業を続けたい、オムツを使いたくない、家族に面倒を掛けたくない（迷惑をかけるなら施設に入りたい）、運転したい、友人に今の様子を見せたくない（→連絡を取りたい）、ローストビーフを作れるようになりたい、</p>	<p>検討した内容・選んだ理由等</p>
<p>その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望</p> <p>【ニーズ】</p>	<p>トイレ自立（綿パンツ使用）</p> <p>食事形態の制限なし</p> <p>本の読み聞かせ可能</p> <p>調理可能（包丁、火の管理が伴わない物は自立）</p> <p>掃除、洗濯</p> <p>庭作業（プランター使用）</p> <p>友人に会いに行く</p>	<p>デマンドは抽象的なものから具体的なもの（病前の役割や趣味）に変わっている。自分のできないことを理解し始めている。友人に対してはマイナスな認識もあるが、前向きな変化もある。</p> <p>孫と過ごす時間は長女がいるときに一緒に作る。機能障害の残存により病前と同様の関りは難しいが、周りの支援を受けて再開する。</p>
<p>退院3ヵ月後の“生きがい”“楽しみ”</p> <p>【参加目標】</p>	<p>①孫とお菓子を作る</p> <p>②友人との交流再開（フラワーアレンジメント）</p> <p>③家族の好きなものを作る</p> <p>④ガーデニング（プランター）実施</p>	<p></p>

退院までの重点的アプローチ課題	理由（簡潔に記載）
①応用動作が一人で行える ②調理・洗濯・掃除一部自立 ③屋内歩行ADL自立（入浴見守り） ④緊急時連絡することができる ⑤健康管理が自立できる	①床上動作：転倒時に備えて、跨ぎ：自宅内移動自立のために必要 段差昇降：外出のために必要 ②本人の役割を担ってもらうため運搬や火を使ってもらうものは介助） ③自宅内は一人で安全に生活できる必要がある ④安全確保のため ⑤通院を中断していた、再発したくないという思いがある
退院後の生活準備課題	検討結果：理由
①住む場所(部屋)・寝室 ②自宅への出入り方法 ③介護サービスの確認 ④トイレ環境、手すりを付ける ⑤緊急時の連絡方法（連絡先の確認） ⑥リスクの確認、介護者の確認 ⑦洗濯物は室内へ干す ⑧掃除方法：コードレス掃除機	①寝室は1Fの洋室へ移動：2Fへの移動は転倒リスクがある、トイレに近い シングルベッド一つであれば降ろすことは可能と考えた。 ベッドマットレスは高さを考慮し検討必要、ベッドサイドにタッチアップ ウッドデッキへの外出の導線を阻害するのであれば和室を検討する必要がある ②勝手口から出入り：段差数が少ない。屋内外には手すりを検討 ③自宅内での安全性確保のため（住宅改修、福祉用具など） ④安全のため ⑤電話できる、転倒時や緊急時には電話が必要だから ⑥危険場面や介助が必要な場面・方法を共有する必要があるから ⑦屋外だと天候に左右されるため、環境を整えることで安全のため、干す量が 多くない ⑧コードがあると転倒リスクが上がる、コードタイプより操作が簡単

提出資料⑤		退院直後の生活スケジュール						5G
1週間 1ヶ月		月1：通院 週一：フラワーアレンジメント 週2：訪問リハビリ 週1（週末）：買い物						
時間帯		6時	9時	12時	15時	18時	21時	
本人	セルフケア	起床：自立 更衣：自立 整容：自立 血圧測定：自立	朝食 内服：自立 ガーデニング	昼食 内服：自立		夕食 内服：自立 入浴：見守り	就寝	
	役割	朝食準備：自立	皿洗い：自立 洗濯：干す、畳む 掃除：自立	昼食準備：自立		夕食準備：見守り 皿洗い：自立	洗濯を予約	
家族の支援 (夫娘親)		旦那：洗濯物運搬 旦那：服薬の確認				旦那：後片づけ 旦那：掃除 旦那：服薬の確認		
介護医療		訪問リハビリ（週2） 通院（月1）：旦那の付き添い						
その他の支援		旦那：買い物 両親（家事補助、緊急時の対応） 娘（家事補助、） 友人（週1：フラワーアレンジメント）						

3ヶ月後 自宅退院	参加目標	①孫とお菓子を作る(刃物操作、火を使うものは家族介助、肢位→座位、物品運搬：重い物→娘 軽い物→本人、電子レンジ操作→本人) ②友人との交流再開（フラワーアレンジメント）（外出手段：友人の車） ③家族の好きなものを作る ④ガーデニング（プランター）実施（場所：ウッドデッキ 自宅内）		
		目標	職種の目標	介入内容
退院時	活動	病棟内 自宅内 歩行終日自立（プラスチック型＋一本杖） ADL自立（自助具・利き手交換） トイレ自立（綿パンツ使用） LINEで友人と連絡を取る またぎ動作が一人で安全に行える 車の乗り降り動作は自己にて可能 転倒時に起き上がれる 緊急時に連絡ができる 内服管理、血圧の自己測定ができる 家事動作が一部行うことができる	<ul style="list-style-type: none"> ・OT：利き手交換、病棟内の入浴以外のADLが自立（自助具使用して）、家事見守り ・PT：病棟内歩行終日自立、応用動作が一人で行える、 ・ST：携帯操作、文章作成自立 ・Ns：内服管理、血圧測定自立（血圧は血圧手帳にて記録することができる） 	<ul style="list-style-type: none"> ・OT：自助具の選定、利き手交換練習、ADL、家事動作練習、 ・PT：歩行練習、応用動作練習、 ・ST：携帯操作、文章作成練習、 ・Ns：服薬指導、内服練習、血圧の自己管理 ・全職種：家族指導（家事動作の協力、屋外歩行、応用動作、コミュニケーション方法、服薬指導、栄養指導：RD）
	心身機能	失行軽減、注意障害軽減 排泄機能改善、危機管理能力改善 耐久性向上（病棟内歩行自立） 失語症改善 日中は精神的に向上 嚥下機能良好（食形態制限なし、水分とろみなし）	<ul style="list-style-type: none"> ・セラピスト：麻痺側機能改善、注意機能改善 ・PT：立位、歩行能力向上 ・ST：失語改善、嚥下機能維持 ・Ns：排泄管理自立、精神面の改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・セラピスト：注意機能訓練 ・OT：上肢機能訓練 ・PT：立位・歩行訓練 ・ST：失語・嚥下訓練 ・Ns：排泄パターンの観察、眠前のトイレ誘導、精神面へ対応

*活動は活動制限、心身機能は機能障害を含む。黒字で記載。自宅生活(環境)を想定し病棟生活(環境)との違いを赤字で修正する。

左視床出血、高血圧、サルコペニア疑い（BMI・アルブミン低値）
不眠 うつ状態の疑い

＋面：全身状態安定、再出血リスク↓、
BRS右手指Ⅴ、右下肢Ⅳに改善、食形態
制限緩和、食事摂取量安定、体重増加、筋
力量増強、半側空間無視改善

＋面：リハで4点杖＋金属支柱付きAFO
で30m歩行可能、起居動作見守り、
ADL動作全般一部介助、失禁軽減

＋面：全身状態安定、血圧安定、低
栄養改善傾向
一面：不眠継続、うつ状態

<心身機能・構造>

バイタルサイン安定、左上下肢MMT 4
JCSⅠ-3

<機能・構造障害>

右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ）
感覚障害 筋緊張・深部兼反射亢進
失語（軽度混合型）、高次脳機能障害（注
意・失行）、嚥下・摂食障害（全粥ソフト
食、水分トロミ）、構音障害、耐久性低下、
精神的に不安定

一面：BRS右上肢変化なし、失行症状、注意障害の
残存によりリハ、生活の進歩に影響、低頻度語で喚
語困難、精神状態不安定、内服はしていないが夜間
熟睡できていない

<活動>

普通型車いす座位可能、起居・移乗動作一部
介助、食事・整容排泄更衣一部介助、車いす
自走見守りレベル

<活動制限>

立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ）
歩行重介助（長下肢装具使用）
入浴全介助、食事途中で介助を要すトイレ
一部介助（オムツ使用）

一面：移乗で引き続き膝折れないように
介助必要、NC曖昧で転倒している、注意
障害、失行によりADL進歩しない、失禁
残存、構音障害により聞き取りを要する

<参加>

専業主婦、家事全般が役割
孫の子育て
裁縫・お菓子作り、料理、ガーデニング、フ
ラワーアレンジメント教室

<参加制約>

家事ができない
孫との交流ができない
趣味活動ができない

<環境因子>

58歳の夫（建設会社勤務）と二人暮らし
持ち家
（2階建、1階リビング・キッチン、和室2
長女含め協力的
病気への理解良好
装具の作成検討中
介護保険未申請

＋面：介護保険申請し要介護5、自
宅近辺に家族住んでいる、家族が病
気への理解良好、家族関係良好
一面：敷地内段差多数あり、階段手
すりなし、生活スペース2階、身体
障害者手帳未申請、ローンあり旦那
が仕事辞めれない、娘ストレス++

<個人因子>

58才、女性
高血圧治療は自己中断繰り返す
社交的で友人付き合いは多かった
家庭内では明るく楽しい
食事好き嫌いが多い
不眠

＋面：全身状態安定、
家族との会話で笑顔あ
り、他者との交流もあ
り、食事全量摂取可、
自立への意欲が高い
一面：友人との連絡途
絶、熟睡できていない、
精神状態不安定（焦
り）、利き手交換（右
→左）偏食、内服自己
中断歴あり

	心身機能	機能障害
初回	<ul style="list-style-type: none"> ・バイタルサイン安定 ・左上下肢MMT 4 ・JCS： I - 3 	<ul style="list-style-type: none"> ・右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ） ・感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 ・失語（軽度混合型） ・高次脳機能障害（注意・失行） ・嚥下摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ） ・構音障害、耐久性低下、精神的に不安定
2回目 カンファ (入院40日後)	全身状態安定、再出血リスク↓、 BRS右手指Ⅴ、右下肢Ⅳに改善、食形態制限緩和、食事摂取量安定、体重増加、筋力量増強、半側空間無視改善	BRS右上肢変化なし、失行症状、注意障害の残存によりリハ、生活の進歩に影響、低頻度語で喚語困難、精神状態不安定、内服はしていないが夜間熟睡できていない
退院時予測 (入院4ヶ月後)	全身状態安定、トロミなし、米飯常菜食事量安定、BRS右手指Ⅴ下肢Ⅴ屋内装具off、屋外装具検討	右上肢BRSⅢで麻痺残存、亜脱臼に注意必要、アームスリング必要、感覚障害（表在、深部）残存、喚語若干残存、精神状態不安定若干残る

*病棟生活（環境）を想定して設定

	活動	活動制限
初回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普通型車いす座位可能 ・ 起居移乗動作一部介助 ・ 食事整容排泄更衣一部介助 ・ 車いす自走見守りレベル 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ） ・ 歩行重介助（長下肢装具使用） ・ 入浴全介助 ・ 食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）
2回目 カンファ (入院40日後)	リハで4点杖＋金属支柱付きAFOで30m歩行可能、起居動作見守り、ADL動作全般一部介助、失禁軽減	移乗で引き続き膝折れないように介助必要、NC曖昧で転倒している、注意障害、失行によりADL進歩しない、失禁残存、構音障害により聞き取りを要する
退院時予測 (入院4ヶ月後)	歩行屋内T字杖、伝い歩き装具offで自立、起居動作支持物把持し自立、ADL修正自立レベル、整容動作自立（袋に入れる等工夫が必要）更衣自立、食事利き手交換し自立（補助具使用）終日布パンツ、尿取りパッド着用し排泄自立	屋外装具（カーボン）着用しT字杖見守り、段差昇降動作手すり把持し見守り、IADL調理見守り、入浴見守り滑り止マット、シャワーチェア、ループタオル、手すり把持し浴槽跨ぎ見守り

提出資料③ デマンドから退院3ヶ月後の参加目標

入院期間：4ヶ月

6G

<p>本人から表出される主観的な要求・要望</p> <p>【デマンド】 (変化)</p>	<p>入院当初) 家に帰りたい、迷惑をかけているという思いが強い、家族に会いたい 40日後) 階段1人で上がれるようになりたい、装具を使わないで歩けるようになりたい、庭で作業したい、運転が出来ないと困る、しっかりよくなってから帰りたい、迷惑なら施設を、家族のために何かできるように、不眠(夜になると悲しくなる)、家族に迷惑をかけたくない</p>	<p>検討した内容・選んだ理由等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 要求が漠然としていたが徐々に要求が具体的になってきた。 ・ 後遺症の残存により階段昇降動作自立、屋外歩行自立には至っていないが見守り可で耐久性向上や外出機会の確保を目指した
<p>その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望</p> <p>【ニーズ】</p>	<p>装具offでの屋内歩行、家族や友人と一緒に外出機会確保、家族のために何かできるよう(読み聞かせ、簡単なもの料理、洗濯)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人が家族のために役に立てると思えるようなものを考えました。徐々に行えるものを増やしていく(簡単なものから)
<p>退院3ヵ月後の“生きがい”“楽しみ”</p> <p>【参加目標】</p>	<p>見守りの下、ガーデニング・見守りの下、家族のために手の込んだ料理、軽食を作る・室内で見守りの下、面倒を見る・孫とともに簡単な料理</p>	<p></p>

退院までの重点的アプローチ課題	理由（簡潔に記載）
①疾患管理、再発予防 ②移動能力向上 ③入浴以外のADL自立 ④IADL付き添い、見守りの下可能	①内服自己中断歴、高血圧、偏食があるため。麻痺側管理。 ②日中独居なため屋内歩行自立。屋外歩行、階段付き添い・見守りで可能。 ③日中独居なため。入浴に関しては福祉用具使用。 ④本人の役割、生きがいに繋がる。後遺症の影響もあり家族の介助が必要。活動量の確保。
退院後の生活準備課題	検討結果：理由
①住む場所(部屋)・寝室 ②介護が必要な部分とその介護者 ③生計を維持できる収入 ④介護サービス	①従来通り（2階）：変更なし。 ②入浴：浴槽跨ぎ動作見守り、娘・ヘルパー。 階段：夫。 屋外歩行、ガーデニング：夫・娘・友人。 IADL：調理動作、洗濯動作、掃除動作、夫・娘。 ③夫の収入。 ④昼のみ配食サービス 訪問リハビリ（PT：階段、屋外歩行、OT：IADL） 訪問看護（血圧管理、内服管理） ヘルパー（入浴動作） 福祉用具（シャワーチェア、置き型手すり） 住宅改修（階段、浴室：手すり設置）

提出資料⑤		退院直後の生活スケジュール						6G
1週間 1ヶ月		週2回（PO1日ずつ）訪問リハ、週1回訪問看護、週2回ヘルパー、月1回受診						
時間帯		6時	9時	12時	15時	18時	21時	
本人	セルフケア	起床、更衣、整容、排泄：自立 入浴：見守り 就寝準備 麻痺側管理、自主トレ 朝食（軽食）：自立 昼食：自立 夕食：自立 血圧、内服管理						
	役割	夫の見送り（理想） 朝食準備 後片付け 洗濯物畳む 簡単な掃除 夕食準備 ガーデニング、買い物（週末）						
家族の支援 (夫娘親)		階段昇降：夫見守り 体調、内服確認 配膳、下膳：夫 入浴見守り：長女（週1回程度） 夕食準備、片付け：夫 洗濯まわす：夫 ガーデニング、買い物（週末）：夫						
介護医療		訪問看護 訪問リハ ヘルパー						
その他の支援		昼食：配食サービス 友人との外出						

提出資料⑥		目標・課題達成のための各職種の役割			6G
3ヶ月後 自宅退院	参加目標	①見守りの下、ガーデニング ②見守りの下、家族のために手の込んだ料理、軽食を作る ③室内で見守りの下、面倒を見る ④孫とともに簡単な料理			
		目標	職種の目標	介入内容	
退院時	活動	移動：歩行屋内T字杖、伝い歩き装具offで自立、屋外装具（カーボン）着用しT字杖見守り、階段は手すり使用し見守り ADL：入浴以外自立、入浴は福祉用具使用し見守り IADL：調理動作見守り、洗濯動作の一部（畳む、洗濯機操作）が可能、買い物・ガーデニングは家族付き添いの下可能	全職種：病棟内杖歩行・伝い歩き、装具なし。 PO：屋外歩行、階段昇降の獲得 PO、NS：入浴動作の獲得 OT：IADL（調理、洗濯）の獲得 PO：ガーデニング、買い物 ST：コミュニケーションの向上	NS：病棟での歩行機会の設定 PT：立位訓練、バランス訓練、歩行訓練、階段・段差昇降訓練、入浴動作訓練、屋外歩行時の家族、友人への指導、床上動作の家族指導 OT：ADLに繋がる応用歩行訓練、入浴動作訓練、IADL訓練 ST：言語訓練、構音訓練、スマホ操作訓練、家族指導 ※外泊、外出にて自宅環境での動作確認	
	心身機能	BRS：上肢Ⅲ、手指Ⅴ、下肢Ⅴ 感覚：表在中等度鈍麻、深部重度鈍麻（麻痺側自己管理必要） 日常会話可能（聞き手の配慮必要） 精神状態安定 再発予防、疾患管理、栄養管理	NS：血圧管理、服薬管理 PO：麻痺側管理自立 ST：言語機能の向上、精神面の安定	NS：血圧測定確認、内服カレンダー PT：装具着脱訓練、自主トレ、立位訓練 OT：装具着脱訓練、麻痺側自己管理 ST：コミュニケーション訓練、高次脳機能訓練	

＊活動は活動制限, 心身機能は機能障害を含む, 黒字で記載. 自宅生活(環境)を想定し病棟生活（環境）との違いを赤字で修正する.

第186回全職種研修会 2025年12月14日

全体討議

【基本情報】

A氏 女性（58歳）
主病名：脳出血（左視床）

【現病歴】

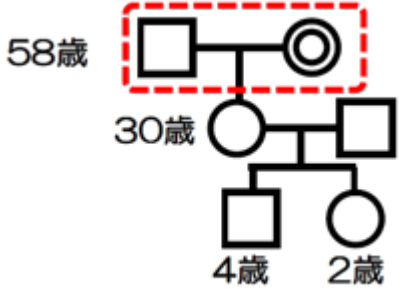
自宅内で倒れているところを発見され救急搬送される。頭部CTにて左視床出血、脳室穿破を認めた。
保存的加療後、発症から19日目に回復期リハビリテーション病院へ転院。

【既往歴】

- ・10年前に高血圧を指摘され内服を開始となったが自己中断を繰り返していた。

【後遺症・障害の状況】

- ・右片麻痺（上肢：Ⅱ、手指：Ⅱ、下肢：Ⅱ）、感覚障害（表在覚、深部覚とも重度鈍麻）、眼球運動障害
失語症、高次脳機能障害（失行、発動性低下、注意障害、記憶障害）、嚥下障害



入院前生活 スケジュール											
役割		主婦 母 妻									
項目		起床	朝の準備	朝食	午前	昼食	午後	夕食	入浴	寝る準備	就寝
本人 (自助)	役割	自立									
	役割		調理		料理の片付け 洗濯・掃除・ 買い物・調理 ガーデニング		料理の片付け 夕食の下拵え 長女宅の掃除・ 調理・孫の世話 洗濯物取り込み			料理片付け 夫とのひと とき	

項目		月	火	水	木	金	土	日	祝日	その他 ()
本人	午前	買い物	通院 (月1回)	フラワー アレンジ メント 教室	買い物 外食					
	午後	娘宅				娘宅				
家族	夫	仕事	仕事	仕事	仕事	仕事	休み	休み	休み	

【前医での説明】

- ・病状安定し、あとはリハビリテーションが必要。年齢も若いので、改善には期待して良いと言われている。
その一方で、麻痺は残存する可能性が高いと伝えられており、そのことが本人の不安につながっている。

【予後予測】

- ・右上下肢麻痺は重度だが、高次脳機能障害の改善次第ではあるが、若くもありADL自立が期待出来る
- ・家事への参加も目指したい

【生活環境】

- ・ 築20年、持ち家。2階建て、1階玄関、リビング・キッチン、和室 2階寝室

【経済状況】

- ・ 夫の給与は40万円程度はあるが、住宅ローンも残っている。貯蓄あり。

【社会保障制度の活用状況】

- ・ 介護保険、障害者手帳の申請は入院中に検討する。

【患者像】

- ・ 夫との2人暮らし。本人は若い頃は夫と同じ会社で事務員をしていたが結婚を機に専業主婦となった。
- ・ フラワーアレンジメントの教室に通い、友人の付き合いも多かった。友人と外出することも楽しみ。
- ・ 趣味…料理、お菓子作り（孫に食べさせるものが主）、裁縫（最近は孫が使う物などを作っていた）
ガーデニングが得意で育てたハーブや野菜を使って料理をしていた。
- ・ 性格…穏やかだが、自分の意見ははっきり伝えるタイプ。家族の前では明るく楽しい妻・母親であった。
ただ発症後より落ち込んでいる様子もあり、友人の見舞いも断っている。
- ・ 家族との関係性：夫や長女の相談ごとを良く聴いていた。家での食事は全て手料理。
誕生日などのイベント時は手の混んだ料理を、時間をかけて作っていた。

【家族情報】

- ・ 夫は建設会社勤務（就業時間：8時～18時）。土・日・祝は休み。会社は自宅から10分程度の所にある。
- ・ 夫は自身が介護者として対応したいという思いはあるが、多忙。
- ・ 長女も専業主婦だがパート（週3）をしており、子供に手が掛かる為これまでは本人に頼ることが多かった。
- ・ 長女家族、本人の両親は近隣在住（車で5分程度）。夫、長女、両親ともに協力的。

【ウッドデッキ】



- ・ 4段（1段高さ：12cm）
- ・ 手すりなし

【庭】



- ・ ガーデニングが趣味

【自宅前の道路】



- ・ 緩やかな坂道
- ・ 交通量は少ない

【玄関】



【玄関アプローチ】



- ・ 5段（1段高さ：12cm）
- ・ 手すりなし

【勝手口】



- ・ 手前に段差あり：5cm
- ・ 内部に段差あり：12cm（2段）

【台所】（1階）



・ガスコンロ

【食卓】（1階）



【リビング】（1階）



【和室】（1階）



【廊下】（1階）



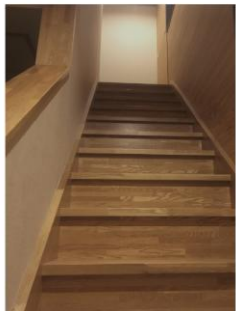
・敷居：3cm

【玄関】（1階）



・上がり框：14cm（2段）
※踏み幅：27cm

【階段】



・14段（1段高さ：16cm）
・手すりなし

【トイレ】（1階）



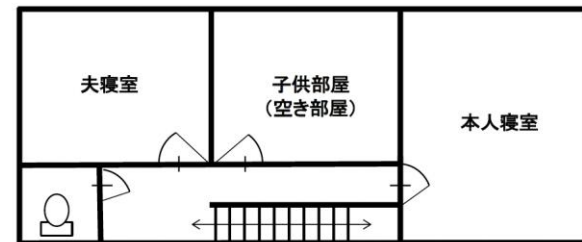
【浴室】（1階）



・入り口に段差
・浴槽は半埋め込み
・浴槽の縁までの高さ：33cm
・浴槽の深さ：49cm



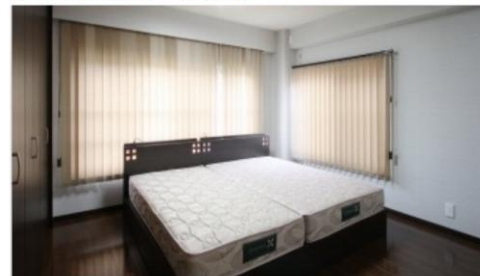
【2階】



【夫の寝室】（2階）



【本人の寝室】（2階）



【トイレ】（2階）



【基本情報】

A氏 女性（58歳）

主病名：脳出血（左視床）

2回目の定期カンファルス(入院40日後)までの経過要約

＜その後の経過＞

全身状態安定し、経過も順調。ADLは一部介助レベルとなった。失行症状は軽減したが拙劣さが見られる場面もある。注意障害も軽減しているもののADLやリハビリの進捗へ影響を及ぼしている。ナースコールの使用は曖昧で一度独力で移乗し転倒した。起居動作は見守りレベルとなったが移乗時に膝が折れないように支えが必要。尿便意はリハビリパンツ使用で失禁は減少した。食事は制限なく食べることが可能となり、摂取量も安定した。病棟では他者から話しかけられれば応じることが出来るようになった。今後は、歩行及びADL自立へ向けてリハビリを実施し、病棟でも食事時に食堂までの介助歩行を導入していく方針。

初回カンファレンスから2回目の定期カンファレンス(入院40日後)

【医師】血圧は安定し再出血のリスクは少なく、全身状態も安定している。現状で内服変更なし。

退院後はかかりつけ医での対応を検討。

※本人の訴え・思い：皆さんがとっても良くしてくれるのでありがたいです。しっかり良くなってから帰りたいです。再発が心配です。よろしくお願いします。

【看護師】FIM：運動項目：45点 認知項目：27点 合計：72点

病棟で過ごす際の歩行機会の提供を検討していきたい。眠剤は希望時頓服となったが内服せず経過。

※本人の訴え・思い：夫や娘に面倒や心配をかけたくありません。一人で何でもできるようになりたいです。友人が見舞い来たいと言ってくれるが、今の姿を見せたくない。

【ケアワーカー】他者との交流も増えてきた、特に家族やの面会場面では表情が良い。

入院当初の精神的落ち込みは少なくなった印象だが、夜間はまだ熟睡感が得られていない。

※本人の訴え・思い：オムツを使わなくても済むようになりたいです。できれば風呂は一人で入れるようになりたいです。孫の好きなお菓子を作りたいです。夜になると悲しくなります。一人になると先ばかり考えます。なかなか思うように良くならないので焦ります。

【理学療法士】BRS…右上肢：Ⅱ 右手指：Ⅴ 右下肢：Ⅳ

屋内整地は金属支柱付短下肢装具・四点杖で訓練にて30m連続歩行が可能となった。

※本人の訴え・思い：階段を一人で上がり降りできるようになりたいです。装具を使わないで歩けるようになりたいです。できれば庭での作業も続けたいが無理でしょうね。

【作業療法士】コースIQ 93 BIT合計 140点/146点 (CUTOFF 131点)

ADL全般に一部介助となった。トイレの自立を目指したい。左手での調理を導入したい。

※本人の訴え・思い：夫の好物であるローストビーフが作れるようになりたいです。孫の好きなお菓子が作れるようになりたいです。自動車の運転ができないと困ります。

【言語聴覚士】水分でもムセも見られなくなり、食形態の制限は必要なくなった。低頻度語で喚語困難あり。

※本人の訴え・思い：娘とはラインで連絡を取り合っていました。友人とはまだ連絡を取っていません。孫たちに絵本を読み聞かせることができるようになれるでしょうか。

【管理栄養士】常菜、米飯2000kcal 塩分6g 毎食全量摂取。GLIM基準による判断では低栄養に

該当するが体重は2kg増加し改善傾向。食事摂取量も安定。

※本人の訴え・思い：子供の頃から野菜が嫌いなんです。ジュースにすれば飲めます。肉が好きです。脂っこいものが好きですね。

【社会福祉士】介護保険：要介護5 ・身体障害者手帳未申請

※本人の訴え・思い：夫や娘の愚痴は良く聞いてました。二人とも聞くだけで良いみたいです。

娘がちゃんと家事をやれているか心配です。娘は仕事に育児に随分ストレスを溜めているようなので。夫に迷惑をかけるようなら施設に入りたいです。本当は友人とかも心配しているから連絡を取りたいですけど、なんとなく不安です。

○ 高血圧：全身状態安定

○ 片麻痺：BRS 上肢Ⅱ 手指Ⅴ 下肢Ⅳ

○ 失語症：低頻度語の喚語困難

○ 注意障害：軽減しているが残存

○ 失行：軽減したが、拙劣な場面もある

○ 嚥下障害：問題なし

○ 歩行：金属支柱AFO+杖で30m歩行可能

○ 睡眠：熟睡感はないが、内服無しで経過

○ 栄養：+2kg、改善

例：今回5G

ICF

<健康状態（疾患）>

左視床出血、高血圧、サルコペニア疑い（BMI・アルブミン低値）
不眠 うつ状態の疑い

事前課題用資料A 5G

コースIQ93、BIT140点、嚥下機能良好
（食形態制限なし、水分とろみなし）
失行軽減、注意障害軽減
右片麻痺（BRS手指Ⅴ、下肢Ⅳ）
耐久性向上、失語症改善
日中は精神的に向上

<心身機能・構造>

バイタルサイン安定、左上下肢MMTⅣ
JCSⅠ-3

<機能・構造障害>

右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ）
感覚障害 筋緊張・深部兼反射亢進
失語（軽度混合型）、高次脳機能障害（注
意・失行）、嚥下・摂食障害（全粥ソフト
食、水分トロミ）、構音障害、耐久性低下、
精神的に不安定

右片麻痺（BRS上肢Ⅱ）、肩関節亜脱臼、低頻度語
で喚語困難、低栄養、
夜間精神的に不安定、熟眠感なし
失行、注意障害（リハビリに影響）
失禁残存、危機管理能力の低下

<環境因子>

58歳の夫（建設会社勤務）と二人暮らし
持ち家
（2階建、1階リビング・キッチン、和室2階寝室）
長女含め協力的
病気への理解良好
装具の作成検討中
介護保険未申請

要介護5、身障手帳未申請
夫の会社近所
夫と娘に愚痴を言える
長女はストレス過多
長女、両親宅近所（車で5分）、協力的

起居動作見守り
短下肢装具＋四点杖で30m歩行可能
ADL全般一部介助
食事制限なく食事動作改善
オムツからリハビリパンツに変更
LINE操作可能

<活動>

普通型車いす座位可能、起居・移乗動作一部
介助、食事・整容排泄更衣一部介助、車いす
自走見守りレベル

<活動制限>

立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ）
歩行重介助（長下肢装具使用）
入浴全介助、食事途中で介助を要すトイレ
一部介助（オムツ使用）

ADL全般一部介助、
短下肢装具、四点杖使用
Nsコール使用曖昧

全身状態安定、再出血リスク軽減、
BMI改善、低栄養、内服変更無し
日中は精神的に向上、夜間精神的に
不安定、歯科治療済み
熟眠感なし、眠剤屯用

<参加>

専業主婦、家事全般が役割
孫の子育て
裁縫・お菓子作り、料理、ガーデニング、フ
ラワーアレンジメント教室

<参加制約>

家事ができない
孫との交流ができない
趣味活動ができない

<個人因子>

58才、女性
高血圧治療は自己中断繰り返す
社交的で友人付き合いは多かった
家庭内では明るく楽しい
食事好き嫌いが多く
不眠

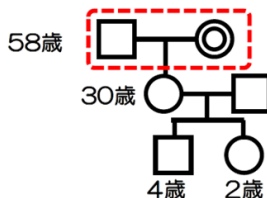
不眠
野菜嫌い、肉好き
人付き合いに億劫、友人
に連絡を取っていない
迷惑を掛けたくない
（Nsコール、施設退院）
何でも一人でできるよう
になりたい
リハビリ意欲高い
自動車運転していた
家事全般、孫の面倒

<ICFの活用ポイント>

- 患者の**全体像**を把握する
（情報を整理して一覧化）
- 職種間の**共通した考え**となる
- アプローチの**見直し**に用いる
- 退院前カンファレンスに活かす
（退院後の**目標設定**など）
- **生活期連携**における共通言語

*黒字で記載

<医師>



【基本情報】

A氏 女性（58歳）
主病名：脳出血（左視床）

【現病歴】

自宅内で倒れているところを発見され救急搬送される。頭部CTにて左視床出血、脳室穿破を認めた。
保存的加療後、発症から19日目に回復期リハビリテーション病院へ転院。

【既往歴】

・10年前に高血圧を指摘され内服を開始となったが自己中断を繰り返していた。

【後遺症・障害の状況】

・右片麻痺（上肢：Ⅱ、手指：Ⅱ、下肢：Ⅱ）、感覚障害（表在覚、深部覚とも重度鈍麻）、眼球運動障害
失語症、高次脳機能障害（失行、発動性低下、注意障害、記憶障害）、嚥下障害

【前医での説明】

・病状安定し、あとはリハビリテーションが必要。年齢も若いので、改善には期待して良いと言われている。
その一方で、麻痺は残存する可能性が高いと伝えられており、そのことが本人の不安につながっている。

【予後予測】

・右上下肢麻痺は重度だが、高次脳機能障害の改善次第ではあるが、若くもありADL自立が期待出来る
・家事への参加も目指したい

○ 58歳：若年、活動レベルの改善は期待できる。

※代償運動や補装具・福祉用具の活用含む

※年齢は強い予後に影響する因子、70前後が境界？

○ 視床：錐体路の障害や圧迫度合いを確認

出血の大きさ（血腫量）・部位を確認

※脳室穿破→軽症＝穿破なし→出血量少ない

重症＝穿破あり→圧迫軽減する可能性もある

○ 左視床：運動、感覚、失語を含む高次脳機能の障害

○ 片麻痺：病巣との位置関係から、上下肢・体幹とも、
中枢側（近位筋）が弱く、末梢の分離が良い
パターンを示す人が一定数いる

○ 失語症、高次脳機能障害：視床は情報の中継核

大脳皮質と密な神経回路の連絡

→覚醒度、注意機能（全般性、方向性）

記憶回路の一部、言語

○ 失行：着衣失行は通常右半球・頭頂葉が多いので、
今回の手順の混乱、という記載は視空間認知や
観念失行（手順）に近い？

○ 高血圧：自己中断あり、再発予防のための管理

○ 嚥下障害：覚醒度、反応性が影響？

<看護師・ケアワーカー>

- JCS I-3：全般的脳機能の影響？
- 座位：座位は歩行の予測因子の1つ
- 睡眠：内服導入？
- 排泄意：「二木の予後予測」の因子の1つ

<理学療法士>

- 筋緊張：下肢は装具選定に影響。
感覚障害、深部腱反射亢進は緊張増悪因子
装具をどうするか？
末梢側が分離しても中枢側は弱いことが多い
金属 or プラスチック
足関節背屈 固定 or 遊動、底屈制限
→金属支柱、後方支柱、PDC、タマラック等
※長期的には視床痛などの痛みに注意 ※阻害因子

<作業療法士>

- 肩機能：亜脱臼（一横指）
関節可動域制限（屈曲・外転90度）
中枢機能が弱い時は無理しすぎないように
長期に中枢を↑させる計画を立てる

<言語聴覚士>

- 失語症：視床性？ 言語の問題 or 注意障害の関連も
一般的に発語は流暢だが、喚語困難・錯語あり
理解や復唱は保持されることが多い（予後良）
- 嚥下：咽頭期は問題なし、易疲労・発動性低下
→反応が改善すれば、嚥下反射の改善は期待
- 高次脳機能：脳機能改善に伴い、発動性、全般性/方向性
注意の改善は期待、軽度残存する場合も

<管理栄養士>

- 低栄養：発症前のBMIも17.9と低体重
栄養補助食品の付加は妥当

<社会福祉士>

- 専業主婦、家族：夫、長女、両親
- 多趣味：フラワーアレンジメント、料理・お菓子づくり
裁縫、ガーデニング
- 社会性：以前は交流が多かったのに、今は友人の見舞いを
断っている
- 環境：持ち家（築20年）、介護保険・手帳は申請検討

各G 議論に時間をかけたところ・ポイント

1_G	寝室1F 介護保険 ヘルパーなし、訪問リハ等で将来的には 2F * 管理栄養士より、コメントをお願いする
2_G	寝室1F 1か月は旦那さんも1F 将来的には2F 車の運転 机上課題を評価→段階的に家族へ説明。ポータブルトイレを検討したが、既存のといれへ。入浴の設定について:地域性あり(沖縄など)・施設間での特徴あり→紹介してもらう。
3_G	寝室1F洋室 活動スペース1F近くにする。夫は別々の部屋で寝る。将来的には2Fへ。 装具を歩くのは実用的ではないので、伝い歩き。屋内移動を時間かけて議論。訪問リハ。
4_G	寝室 1Fの洋室 病棟生活での目標は見守りであったが、自宅では自立設定を上げた。サービスを訪問or通所、どの職種か 入浴の自立を検討した。娘さん、夫、第3者の介助か
5_G	寝室1Fの洋室or和室議論 2Fからマットレストを下す。タッチアップを借りる。OTの発言が積極的であった。設定での危険性など 入浴見守 夫介助。洗濯、夫の協力を得る
6_G	寝室2F 全般見守り 夫の介助を得る。入浴見守り(娘さんorヘルパー)

1日目 機能・活動の変化予測

※2日目昼時点のグループワーク資料を基に作成。文言、レイアウトは一部変更

心身機能 / 機能障害

<p>1G 5か月 ★</p>	<ul style="list-style-type: none"> 注意障害改善 右片麻痺（BRS上肢Ⅱ→Ⅲ～Ⅳ、手指Ⅱ→Ⅵ、下肢Ⅱ→Ⅳ～Ⅴ？） 体重増加 ★精神面の安定・FIMの向上 失語の改善 嚥下機能の改善 <ul style="list-style-type: none"> 感覚障害重度残存 麻痺の残存 塩分制限の必要性継続 	<p>2G 4か月</p>	<p>JCS：Ⅰ-1 バイタル安定（内服による） 食形態制限なし、トロミなし 栄養状態改善 ひだり上下肢筋力増強（MMT5） みぎ握力改善（5kg）</p> <p>BRS上肢Ⅲ 手指V 下肢V（上肢補助手、手指の巧緻性向上、下肢分離促進） 感覚障害残存 筋緊張亢進の残存（歩行機会確保による） 高次脳機能障害軽減するも残存 （失行、注意障害、半側空間無視） 換語困難（低頻度語、音読は可能）</p>
<p>3G 4か月</p>	<ul style="list-style-type: none"> 内服は一包化で左上肢にて自己管理 右片麻痺(手指Ⅵ,下肢Ⅴ) <ul style="list-style-type: none"> 右片麻痺(上肢Ⅲ) 注意障害の残存 感覚障害残存(深部・表在) ★精神的な不安性残存 	<p>4G 4.5か月 ★</p>	<p>摂食・嚥下は問題なし 発話・構音障害は問題ないレベルまで回復見込みあり 下肢：Ⅴ～Ⅵ BBS：45点以上までの回復見込み</p> <p>★上肢Ⅱ 手指Ⅴだが、麻痺は残存 感覚障害も残存 注意機能障害の残存</p>
<p>5G 4か月</p>	<p>失行軽減、注意障害軽減 排泄機能改善、危機管理能力改善 耐久性向上（病棟内歩行自立） 失語症改善 日中は精神的に向上 嚥下機能良好（食形態制限なし、水分とろみなし）</p> <p>右片麻痺（BRS上肢Ⅲ、手指Ⅴ、下肢Ⅳ★） 肩関節亜脱臼 ★夜間精神的に不安定、熟眠感なし</p>	<p>6G 4か月</p>	<p>全身状態安定、トロミなし、米飯常菜食事量安定、BRS右手指V 下肢V 屋内装具off、屋外装具検討</p> <p>右上肢BRSⅢで麻痺残存、亜脱臼に注意必要、アームスリング必要、感覚障害（表在、深部）残存、喚語若干残存、精神状態不安定若干残る</p>

<p>1G 5か月</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本動作自立 短距離移動自立(金属支柱付き短下肢装具+T字杖) T杖歩行にて装具なしで数m歩行(夜間トイレのみ) 整容(義歯管理含む)、排泄、着替え、入浴(シャワー浴) 自立～修正自立 利き手交換で作業の拡大 入浴→シャワー浴までは可・内服自己管理 血圧管理 <ul style="list-style-type: none"> 家事動作一部制限あり 浴槽浴は環境調整・見守りが必要・右上肢の制限残存 自動車運転再開困難・屋外歩行見守り 趣味(ガーデニング・フラワーアレンジメント等)には工夫・援助が必要 	<p>2G 4か月</p> <p>食事、整容、更衣自立 日中病棟トイレ 日中病棟歩行自立（プラスチック短下肢装具+T字杖）</p> <p>夜間リハビリパンツ（パッド使用） 夜間病棟トイレ移動見守り★ 入浴見守り、声掛け（シャワーチェア）</p>
<p>3G 4か月</p> <ul style="list-style-type: none"> リハビリパンツの交換が自己にて処理ができる 装具と杖使用しての病棟内移動自立、自室内は上肢フリー歩行自立 薬の開封動作ができる 代償手段を用いての装具着脱自立 入浴動作を座位で行う場合は自立 段差or階段昇降は二足一段で可能 <ul style="list-style-type: none"> 入浴動作を立位で行う場合は一部介助 失禁残存 注意障害の影響もあり,転倒リスク残存 	<p>4G 4.5か月</p> <p>病棟内：プラスチック短下肢装具+1本杖歩行見守りレベル 屋外も病棟内歩行と同様レベル★ 長距離歩行に関しては車椅子介助での移動も併用必要。 食事・整容・更衣自立レベル トイレ動作自立レベル 尿便意も問題なし 入浴：シャワー浴見守り 浴槽の出入りは介助～見守り 手すりを使用しての階段昇降見守り 自発的なコミュニケーション可能</p> <p>家事は見守り（調理）、配膳は介助 転倒リスクは残存</p>
<p>5G 4か月</p> <p>病棟内歩行終日自立（プラスチック型＋一本杖） ADL自助具使用、利き手交換にて自立 トイレ自立（綿パンツ使用） LINEで友人と連絡を取る</p> <p>屋外歩行見守り（プラスチック型＋一本杖） 屋外活動一部介助（車の乗り降りなど）★ 入浴見守り 階段昇降見守り 調理一部介助</p>	<p>6G 4か月</p> <p>歩行屋内T字杖、伝い歩き装具offで自立、起居動作支持物把持し自立、 ADL修正自立レベル、整容動作自立（袋に入れる等工夫が必要）更衣自立、食事利き手交換し自立（補助具使用）終日布パンツ、尿取りパッド着用し排泄自立</p> <p>屋外装具（カーボン）着用しT字杖見守り、段差昇降動作手すり把持し見守り、IADL調理見守り、入浴見守り滑り止マット、シャワーチェア、ループ付タオル、手すり把持し浴槽跨ぎ見守り</p>

1 日目 デマンド・ニーズの変化
 検討内容・選んだ理由

	1 G	2 G
<p>本人から表出される主観的な要求・要望</p> <p>【デマンド】 (変化)</p>	<p>家に帰りたい → 一人で過ごせるようになりたい → 料理が出来るようになりたい → できれば風呂は一人で入れるようになりたい → 階段を一人で登れるようになりたい → 装具を使わずに歩けるようになりたい → 庭での作業をつづけたい → オムツをつかわなくても済むようになりたい → 左手での調理を導入したい → 孫たちに読み聞かせができるようになりたい → 自動車運転ができていないと困る → 友人と連絡を取りたいが不安 → 再発が心配 → 娘が心配 → 迷惑かけるなら施設に入りたい</p>	<p>家に帰りたい、家族に迷惑をかけたくない、普通のものが食べたい、家族に会いたい → おむつを使わなくてもよくなりしたい、階段を一人で上り下りできるようにしたい、装具を使わず歩けるようになりたい、庭での作業も続けたい、料理ができるようになりたい、自動車の運転がしたい、読み聞かせしたい、一人でお風呂に入りたい、夫に迷惑をかけるなら施設には入りたくない、友人に連絡を取りたいが今の姿を見せたくない</p>
<p>その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望</p> <p>【ニーズ】</p>	<p>左手での調理、簡単な調理の実施、補助具を使った調理の獲得 読み聞かせの実施、孫・友人との交流、オムツなしでの排泄 一人で入浴、短距離（夜間のトイレ時など）装具なしでの歩行獲得</p>	<p>おむつを使わずにすむ 読み聞かせをしたい 一人で料理ができる（補助具使用） 友人との交流再開 階段昇降（手すり使用） 庭の作業見守り（環境整備） シャワー浴は自立</p>
<p>検討内容 選んだ理由</p>	<p>もともとは家に帰りたいという気持ちと家族に迷惑をかけたくないという気持ちが交錯していたけれども病態の回復とともに具体的なデマンドが表出されてきた。上記を盛り込んだ参加目標とした。</p>	<p>週末などに凝った食事を家族と一緒に作れる。 旦那さんと一緒に庭作業。フラワーアレンジメント教室の再開。 ひとりでプランターのお世話。 友人との交流もしたい。</p>

	3 G	4 G
<p>本人から表出される主観的な要求・要望</p> <p>【デマンド】 (変化)</p>	<p>家に帰りたい、階段が一人で昇れるようになりたい、装具着脱ができるようになりたい、トイレ動作ができるようになりたい、再発が心配、調理ができるようになりたい、車の運転ができるようになりたい、孫に絵本を読み聞かせたい、お菓子作りができるようになりたい、おむつを使わなくてもいいようにしたい、友人と連絡を取れるようになりたい、お風呂を一人で入れるようになりたい、ガーデニングができるようになりたい、夫に迷惑をかけるなら施設に入りたい</p>	<p>家に帰りたい →①お風呂に一人で入りたい、②階段も一人で昇り降りできるようになりたい、③自動車の運転ができるようになりたい、④孫たちに絵本の読み聞かせがした、⑤庭での作業ができるようになりたい、⑥夫に迷惑をかけるくらいなら施設に入りたい、⑦孫の好きなお菓子を作りたい、⑧オムツを使わなくても済むようになりたい、⑨夫の好物であるローストビーフが作れるようになりたい</p>
<p>その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望</p> <p>【ニーズ】</p>	<p>料理・お菓子作り→娘の見守りで、盛り付け・炒める等を行う 絵本の読み聞かせ おむつ→紙パンツにパッド、自分で処理できる 友人と連絡をとる ガーデニング→家族の手伝いで行う、椅子等環境調整をして行う 不整地歩行→家族の軽介助 お風呂→環境調整、跨ぎは浴槽の淵を支持して行う</p>	<p>階段昇降、段差昇降は手すりや支持物を使用して実施：見守り 自動車運転獲得は難しい→夫に協力して貰って外出機会を設ける 絵本の読み聞かせは再開可能 庭：再開可能（物的・人的環境を調整して実施） 料理：再開可能（高さ調整の椅子の使用、夫や子供と一緒に実施） 排泄動作：手すりを設置して自立 家事（洗濯・掃除など）：家族からの協力、出来る部分を実施</p>
<p>検討内容 選んだ理由</p>	<p>専業主婦で家族を支えるのが生きがい 元の生活に完ぺきではなくても戻れるように 元々行った生活に戻す 外出の機会を得る 主婦として献立を考えられるようになる</p>	<p>・デマンドに関しては、項目ごとに対策・工夫を検討した。</p>

	5 G	6 G
<p>本人から表出される主観的な要求・要望</p> <p>【デマンド】 (変化)</p>	<p>トイレに一人で行きたい、家に帰りたい、家族に会いたい、家族に迷惑を掛けたくない、普通の物を食べたい</p> <p>しっかり治したい、お風呂は一人で入りたい、孫にお菓子を作りたい、本の読み聞かせをしたい、庭作業を続けたい、オムツを使いたくない、家族に面倒を掛けたくない（迷惑をかけるなら施設に入りたい）、運転したい、友人に今の様子を見せたくない（→連絡を取りたい）、ローストビーフを作れるようになりたい、</p>	<p>入院当初）家に帰りたい、迷惑をかけているという思いが強い、家族に会いたい</p> <p>40日後）階段1人で上げられるようになりたい、装具を使わないで歩けるようになりたい、庭で作業したい、運転が出来ないと困る、しっかりよくなってから帰りたい、迷惑なら施設を、家族のために何かできるように、不眠（夜になると悲しくなる）、家族に迷惑をかけたくない</p>
<p>その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望</p> <p>【ニーズ】</p>	<p>トイレ自立（綿パンツ使用）</p> <p>食事形態の制限なし</p> <p>本の読み聞かせ可能</p> <p>調理可能（包丁、火の管理が伴わない物は自立）</p> <p>掃除、洗濯</p> <p>庭作業（プランター使用）</p> <p>友人に会いに行く</p>	<p>装具offでの屋内歩行、家族と友人一緒に外出機会確保、家族のために何かできるよう（読み聞かせ、簡単なもの料理、洗濯）</p>
<p>検討内容 選んだ理由</p>	<p>デマンドは抽象的なものから具体的なもの（病前の役割や趣味）に変わっている。</p> <p>自分のできないことを理解し始めている。</p> <p>友人に対してはマイナスな認識もあるが、前向きな変化もある。</p> <p>孫と過ごす時間は長女がいるときに一緒に作る。</p> <p>機能障害の残存により病前と同様の関りは難しいが、周りの支援を受けて再開する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 要求が漠然としていたが徐々に要求が具体的になってきた。 後遺症の残存により階段昇降動作自立、屋外歩行自立には至っていないが見守り可で耐久性向上や外出機会の確保を目指した 本人が家族のために役に立てると思えるようなものを考えました。徐々に行えるものを増やしていく（簡単なものから）

各G 退院3ヶ月後の参加目標

赤字：1日の変更点

	家事・家族	趣味活動	孫の世話	友人との交流	その他
1_G	②身近な人とのコミュニケーションがとれる	①趣味の料理をたのしむことができる	★	④ガーデニング・フラワーアレンジメントの再開	③自立した生活が送れる
2_G	週末などに凝った食事を家族と一緒に作れる。 旦那さんと一緒に庭作業。	フラワーアレンジメント教室の再開。 ひとりでプランターのお世話。	★	友人との交流もしたい。	
3_G	娘と一緒に料理を作る、料理の分担を増やせるようになる 家族との会話、繋がりが保てる 買い物家族と一緒にできる	ガーデニング・フラワーアレンジメントが一人でできるようになる	孫への読み聞かせができるようになる	友達と会えるようになる	
4_G	・家事（料理、洗濯、掃除など）ができる ・夫と一緒に買い物・外食・通院ができる	・庭の作業ができる	・孫との関わりができる	★	
5_G	③家族の好きなものを作る	④ガーデニング（プランター）実施（場所：ウッドデッキ 自宅内）	①孫とお菓子を作る（刃物操作、火を使うものは家族介助、肢位→座位、物品運搬：重い物→娘 軽い物→本人、電子レンジ操作→本人）	②友人との交流再開（フラワーアレンジメント）（外出手段：友人の車）	
6_G	見守りの下、家族のために手の込んだ料理、軽食を作る	見守りの下、ガーデニング、	室内で見守りの下、面倒を見る、孫とともに簡単な料理	★	

2 日 目

1G 5か月	活動	<ul style="list-style-type: none"> 基本動作自立 短距離移動自立(金属支柱付き短下肢装具+T字杖) T杖歩行にて装具なしで数m歩行(夜間トイレのみ) 整容(義歯管理含む)、排泄、着替え、入浴(シャワー浴) 自立～修正自立 利き手交換で作業の拡大★ 内服自己管理 ・血圧管理 	2G 4か月	活動	<ul style="list-style-type: none"> 入浴見守り、その他ADL自立 排泄は夜間含めて布パンツ（必要に応じてパット使用） 移動：日中屋内歩行自立（プラスチック短下肢装具+T字杖）、夜間トイレ移動見守り★ 屋内歩行見守り IADL：簡単な調理自立
	心身機能	<ul style="list-style-type: none"> 注意障害改善 右片麻痺（BRS上肢Ⅱ→Ⅲ～Ⅳ、手指Ⅱ→Ⅵ、下肢Ⅱ→Ⅳ～Ⅴ？） 体重増加 精神面の安定 ・FIMの向上 失語の改善 ・嚥下機能の改善 		心身機能	左上下肢筋力増強（MMT5） 右握力改善（5kg） BBS上肢Ⅲ、手指Ⅴ、下肢Ⅴ 感覚障害残存 筋緊張亢進の残存（歩行機械確保による） 高次脳機能障害軽減するも残存（失行、注意障害、半側空間無視）
3G 4か月	活動	<ul style="list-style-type: none"> リハビリパンツの交換が自己でできる 装具と杖使用しての屋内移動自立(廊下など動線)・つたい歩き・手すり：退院前訪問 屋外見守り 長距離は車いす 薬の開封動作ができる 代償手段を用いての装具着脱自立 入浴動作を座位で行う場合は自立 →シャワー浴自立、・段差or階段昇降は二足一段で可 手すり使用し見守り（寝室は1階？） 	4G 4.5か月	活動	自宅：装具+1本杖歩行 自立★ 屋外：自宅周辺は 自立 、長距離移動は歩行と車いす併用 食事・整容・更衣（ 装具着脱も含め ）・トイレ動作：自立 入浴：シャワー浴見守り 浴槽の出入りは介助～見守り 階段昇降：環境調整し 自立 自発的なコミュニケーション可能（ 携帯の操作も含め ） 家事は見守り（調理）、配膳は介助、転倒リスクは残存
	心身機能	<ul style="list-style-type: none"> 内服は一包化で左上肢にて自己管理 右片麻痺(手指Ⅵ,下肢Ⅴ) ・精神面が安定する、不安が軽減する 		心身機能	摂食嚥下、発話構音障害問題なし 上肢Ⅲ 手指Ⅴ下肢Ⅴ BBS：45点以上見込み 麻痺は残存、感覚障害も残存 注意機能障害の残存（ 注意の分配性は低下 ） 疾患管理：血圧管理、内服管理自己管理可能★
5G 4か月	活動	病棟内 自宅内 歩行終日自立（プラスチック型+一本杖） ADL自助具使用、利き手交換にて自立 トイレ自立（綿パンツ使用）LINEで友人と連絡を取る★ またぎ動作が一人で安全に行える 車の乗り降り動作は自己にて可能 転倒時に起き上がれる★ 緊急時に連絡ができる 内服管理、血圧の自己測定ができる★	6G 4か月	活動	移動：歩行屋内T字杖、 伝い歩き装具offで自立 、屋外装具（カーボン）着用しT字杖見守り、階段は手すり使用し見守り ADL：入浴以外自立、入浴は福祉用具使用し見守り IADL：調理動作見守り、洗濯動作の一部（畳む、洗濯機操作）が可能、買い物・ガーデニングは家族付き添いの下可能
	心身機能	失行軽減、注意障害軽減 排泄機能改善、危機管理能力改善 耐久性向上（病棟内歩行自立） 失語症改善 日中は精神的に向上 嚥下機能良好（食形態制限なし、水分とろみなし）		心身機能	BRS：上肢Ⅲ、手指Ⅴ、下肢Ⅴ 感覚：表在中等度鈍麻、深部重度鈍麻（麻痺側自己管理必要） 日常会話可能（聞き手の配慮必要） 精神状態安定 再発予防、疾患管理、栄養管理

	1 G	2 G
退院までの重点的アプローチ課題および理由		
退院までの重点的アプローチ課題	①ADL自立 ②屋内移動自立 ③病状管理 ④IADL動作・趣味活動動作	①ADL一部自立 夜間・階段・入浴見守り ②屋内歩行自立・屋外歩行見守り ③家族の中で役割を持てるようにする ④ 運転評価 ⑤内服・栄養状態の自己管理の指導 ⑥精神面への配慮・観察
理由	①日中独居となる為 ②日中独居となる為 ③再発予防のため ④家庭内役割・生きがいのため	<div>★</div> ①②日中一人になる時間がある。 夜間転倒防止の見守り体制の準備が必要 。病棟生活でもADL練習していく必要あり。 ③買い物・料理・ガーデニング・ほかの家事・孫の世話など、いままで通りにはできないが、やり方を工夫したうえで役割を持てるといきがいにつながる。 <div>★</div> ④運転再開の可能性がありそうなのか机上評価を早期に実施し、難しそうならその上で少しずつ本人・家族へ理解を促す必要がある。 ⑤再発防止のために必要だが、性格上定着に時間はかかりそう。 ⑥焦りなどから精神面悪化する可能性もある。

退院までの重点的アプローチ課題および理由

退院までの重点的アプローチ課題

- ①屋内歩行自立・屋外歩行(不整地)見守り
- ②床上動作の獲得
- ③段差昇降(玄関前)・階段昇降手すり把持にて見守り
- ④立位での作業耐久性向上(15分くらい?) ★
- ⑤コミュニケーション方法の確認・練習
- ⑥病識の獲得・再発予防
- ⑦栄養指導
- ⑧ I A D L の獲得(ガーデニング・料理)

- ①移動自立
- ②入浴以外のADL自立
- ③疾患管理可能
- ④IADL（特に食事）
- ⑤自発的なコミュニケーション可能

理由

- ①日中は1人で生活する、屋外歩行は外出の機会があるから
- ②転倒予防・転倒時に自身で起き上がれるようにする
- ③階段が多い家で寝室が2階にあるため。外出時に階段昇降は必須。
- ④料理を振る舞いたい希望がある。切る時間(短時間)は立位作業が必要
- ⑤友人とのコミュニケーションの時に
- ⑥受診の中断があったため、再発予防に向けて
- ⑦好き嫌が多く脂っこいものが好き。減塩食(6 g)提供されていたため
- ⑧以前からの趣味を再獲得しQOLを維持するため

- ①玄関の階段に片側手すりと上がり框に置き型手すりを設置
階段昇降は両側に手すりに設置、寝室は1階の洋室へ変更しベッドに手すり設置、入浴時シャワーチェアと滑り止めマット、脱衣所と洗面所に高さのある椅子、1階のトイレの左側に縦手すり2階は変更なし
- ②入浴、家事全般、通院、運搬全般、内服の確認、公的な書類、金銭管理
- ③40万の収入あり
- ④

	5	G	6	G
退院までの重点的アプローチ課題および理由				
退院までの重点的アプローチ課題	①応用動作が一人で行える ②調理・洗濯・掃除一部自立 ③屋内歩行ADL自立（入浴見守り） ④緊急時連絡することができる ★ ⑤健康管理が自立できる		①疾患管理、再発予防 ②移動能力向上 ③入浴以外のADL自立 ④IADL付き添い、見守りの下可能	
理由	★ ①床上動作：転倒時に備えて、跨ぎ：自宅内移動自立のために必要 段差昇降：外出のために必要 ②本人の役割を担ってもらうため運搬や火を使ってもらうものは介助） ③自宅内は一人で安全に生活できる必要がある ④安全確保のため ⑤通院を中断していた、再発したくないという思いがある		①内服自己中断歴、高血圧、偏食があるため。麻痺側管理。 ②日中独居なため屋内歩行自立。屋外歩行、階段付き添い・見守りで可能。 ③日中独居なため。入浴に関しては福祉用具使用。 ④本人の役割、生きがいに繋がる。後遺症の影響もあり家族の介助が必要。活動量の確保。	

退院後の生活準備課題および検討結果・理由

- ①住む場所(部屋)・寝室
- ②家族指導
- ③介護サービスの調整
- ④環境調整(住宅改修・福祉用具の選定)
- ⑤家庭内役割
- ⑥栄養指導
- ⑦生きがい・希望 ⑧看護指導

- ①寝室からトイレまでが遠い・階段昇降の転倒リスクがあるため、寝室を2階→1階洋室へ移動。
- ②屋外歩行の見守りが必要なため介助方法の指導、車移動の際の昇降方法の指導。入浴動作(浴槽移乗)・家事動作のリスク面の伝達。
- ③訪問リハビリ(屋外歩行・ガーデニング等家庭内動作の確認)・訪問看護(内服の確認)
- ④玄関段差・階段・ウッドデッキ段差・勝手口内部の段差(駐車場から近いいため・段差が玄関と比べ少ないため)・トイレ・浴槽跨ぎ用に手すりの改修、起き上がり用に置き手すり・廊下敷居にミニスロープのレンタル、シャワーチェア・T字杖購入。玄関に靴着脱用の椅子、脱衣所に服着脱用の椅子を設置。
- ⑤訪問リハビリでの動作訓練(料理・洗濯・掃除の一部動作)
- ⑥疾患の理解、再発予防、減塩の必要性の説明。
- ⑦趣味活動・他者交流(娘様・孫の同伴の下での参加または友人による送迎の可能性があるので夫を通じた介助指導)
- ⑧内服自己管理・見守り、血圧管理(血圧手帳への記載確認)、口腔ケアの指導

- ①住む場所(部屋)・寝室
- ②介護が必要な部分とその介護者
- ③生計を維持できる収入
- ④福祉用具・サービス

- ①一階の洋室での生活想定。カーペットなどを片付ける。ベッドで起居(旦那も隣に寝る)。平地歩行を重点的に練習したい(2階にあがりたい希望があるなら、階段昇降は退院後リハで練習・手すり設置)退院直後は夜間歩行は装具・杖使用で家族・リハ見守り(安定したら夜間歩行は自立)。
- ②夜間の歩行・階段・入浴・屋外歩行見守り必要。複雑な調理・庭いじりの際の手伝い、買い物の付添、洗濯(たたむなどは自立)、掃除は介助必要。ADL面は旦那の介助想定、調理の付添などの補助は両親にも手伝ってもらう。
- ③旦那の収入を維持してもらう。
- ④玄関・一階トイレ・ウッドデッキ階段に手すり。廊下・トイレ間の段差解消スロープ。風呂にシャワーチェア。訪問ヘルパーに料理、掃除依頼。訪問リハでPTで階段昇降、屋外歩行、OTは家事動作を入れる。

退院後の生活準備課題および検討結果・理由

- ①住む場所(部屋)・寝室
- ②介護が必要な部分とその介護者
- ③生計を維持できる収入
- ④障害者手帳の申請準備
- ⑤自宅の環境調整を行う
- ⑥退院後のサービス調整

- ①住む場所の調整
- ②介護が必要な部分とその介護者
- ③生計を維持できる収入
- ④災害時、ACP

- ①日中は1階リビングで過ごす。洗濯を1階室内干しで行う。退院直後の本人の寝室は1階洋室(リビングの横)に寝室を移すor2階なら旦那さんの部屋と交換する(旦那さんの寝室の方がトイレが近い)※本人希望に合わせて
- ②階段見守り：夫 買い物：夫 屋外活動・調理：両親 通院：娘
- ③夫の収入と障害年金の申請検討 ④装具作成、あって損はない
- ⑤手すりの設置：トイレ、ソファ横、玄関(両側)、ベッド、階段、ウッドデッキ お風呂：シャワーチェア、マット 椅子の設置：玄関、キッチン、脱衣所 夫のベッドを使用、階段の滑り止め、ベッド周囲にセンサーライト、敷居の段差を埋める、リビングのテーブル下のマット除去
- ⑥訪問リハ：ADL低下予防 ヘルパー：入浴、調理、配食サービス 訪問リハ・お風呂付デイケア併用

- ①玄関の階段に片側手すりと上がり框に置き型手すりを設置 階段昇降は両側に手すりに設置、寝室は1階の洋室へ変更しベッドに手すり設置、入浴時シャワーチェアと滑り止めマット、脱衣所と洗面所に高さのある椅子、1階のトイレの左側に縦手すり2階は変更なし
- ②入浴、家事全般、通院、運搬全般、内服の確認、公的な書類、金銭管理
- ③40万の収入あり
- ④

退院後の生活準備課題および検討結果・理由

- ①住む場所(部屋)・寝室
- ②自宅への出入り方法
- ③介護サービスの確認
- ④トイレ環境、手すりを付ける
- ⑤緊急時の連絡方法（連絡先の確認）
- ⑥リスクの確認、介護者の確認
- ⑦洗濯物は室内へ干す
- ⑧掃除方法：コードレス掃除機

- ①寝室は1Fの洋室へ移動：2Fへの移動は転倒リスクがある、トイレが近いシングルベッド一つであれば降ろすことは可能と考えた。
ベッドマットレスは高さを考慮し検討必要、ベッドサイドにタッチアップウッドデッキへの外出の導線を阻害するのであれば和室を検討する必要がある
- ②勝手口から出入り：段差数が少ない。屋内外には手すりを検討
- ③自宅内での安全性確保のため（住宅改修、福祉用具など）
- ④安全のため
- ⑤電話できる、転倒時や緊急時には電話が必要だから
- ⑥危険場面や介助が必要な場面・方法を共有する必要があるから
- ⑦屋外だと天候に左右されるため、環境を整えることで安全のため、干す量が少ない
- ⑧コードがあると転倒リスクが上がる、コードタイプより操作が簡単

- ①住む場所(部屋)・寝室
- ②介護が必要な部分とその介護者
- ③生計を維持できる収入
- ④介護サービス

- ①従来通り（2階）：変更なし。
- ②入浴：浴槽跨ぎ動作見守り、娘・ヘルパー。
階段：夫。
屋外歩行、ガーデニング：夫・娘・友人。
IADL：調理動作、洗濯動作、掃除動作、夫・娘。
- ③夫の収入。
- ④昼のみ配食サービス
訪問リハビリ（PT：階段、屋外歩行、OT：IADL）
訪問看護（血圧管理、内服管理）
ヘルパー（入浴動作）
福祉用具（シャワーチェア、置き型手すり）
住宅改修（階段、浴室：手すり設置）

提出資料⑤		退院直後の生活スケジュール						1G
1週間 1ヶ月		訪問リハビリ(週3回(土)含む) 訪問看護(週1回) 病院受診(月1回)						
時間帯		6時	9時	12時	15時	18時	21時	
本人	セルフケア	起床(更衣・整容自立) 血圧測定 朝食・内服 昼食 夕食 入浴・就寝準備(自立) 内服 就寝						
	役割	朝食準備	後片付け	洗濯 掃除 (一部)	昼食準備	後片付け	娘様の精神面支援 (相談に乗る)	夕食準備 後片付け
家族の支援 (夫娘親)		内服・体調確認(夫) 娘様からの安否確認(電話または訪問) ガーデニングの管理(夫・娘) 調理の援助(夫) 買い物(夫と一緒に) 孫との交流						
介護医療		訪問リハビリ 訪問看護 通院						
その他の支援		配食サービス 友人との交流(自宅に来てもらう) 身体障害者手帳を使ったサービス利用(該当する場合)						

提出資料⑤		退院直後の生活スケジュール						2G			
1週間 1ヶ月		月一回病院受診 週2回訪問リハ（PT・OT1回ずつ） 週2回ヘルパー 週末に夫と料理・買い物									
時間帯		6時	9時	12時	15時	18時	21時				
本人	セルフケア	起床：自立 更衣：自立 朝食・整容：自立 内服見守り		昼食：自立 内服：セッティング 済みのもので自立 整容：自立		日中トイレ歩 行：自立		シャワー浴： 浴室外見守り 夕食：自立 内服見守り		夜間トイレ歩 行：見守り	
	役割	朝食調理：パ ン焼く		昼食調理：作り置き を温める 洗い物		夕食調理：見守り 孫に読み聞かせ		夕食片付け： 見守り		洗濯：たたむ	
家族の 支援 (夫娘親)		・仕事に行く前に旦那さんにお薬カレンダーに薬をセットしてもらう。薬飲んだか旦那・両親に昼にTELしてもらう。 ・両親に夕食調理は見守ってもらう。夕食の片づけは旦那さんで行う。 ・洗濯ものを洗う・干す・取込みのは旦那さんがやる。									
介護 医療		月一回病院受診 週2回訪問リハ（PT・OT1回ずつ） 週2回ヘルパー									
その他の 支援		・友人にラインの練習を付き合ってもらう									

提出資料⑤		退院直後の生活スケジュール						3G
1 週間 1 ヶ月		訪問リハ(週2～3回) 受診(月1回)						
時間帯		6 時	9 時	12 時	15 時	18 時	21 時	
本人	セルフケア	起床自立 更衣自立 洗面自立	食事自立 内服自立 排泄自立	食事自立 内服自立 排泄自立		食事自立 内服自立 排泄自立	入浴自立 (シャワー含め訪リハ)	
	役割	朝食作り一部介助 片付け	洗濯 掃除	昼食受け取り	ガーデニング 受診	夕食作り一部介助		
家族の支援 (夫娘親)		階段昇降見守り リハパン準備(置き場)			受診時送迎		階段昇降見守り	
介護医療				昼食受け取り (ヘルパー)	訪問リハ (入浴・ガーデニング)			
その他の支援								

提出資料⑤		退院直後の生活スケジュール						5G
1週間 1ヶ月		月1：通院 週一：フラワーアレンジメント 週2：訪問リハビリ 週1（週末）：買い物						
時間帯		6時	9時	12時	15時	18時	21時	
本人	セルフケア	起床：自立 更衣：自立 整容：自立 血圧測定：自立	朝食 内服：自立 ガーデニング	昼食 内服：自立		夕食 内服：自立 入浴：見守り	就寝	
	役割	朝食準備：自立	皿洗い：自立 洗濯：干す、畳む 掃除：自立	昼食準備：自立		夕食準備：見守り 皿洗い：自立	洗濯を予約	
家族の支援 (夫娘親)		旦那：洗濯物運搬 旦那：服薬の確認				旦那：後片づけ 旦那：掃除 旦那：服薬の確認		
介護医療		訪問リハビリ（週2） 通院（月1）：旦那の付き添い						
その他の支援		旦那：買い物 両親（家事補助、緊急時の対応） 娘（家事補助、） 友人（週1：フラワーアレンジメント）						

提出資料⑤		退院直後の生活スケジュール						6G
1週間 1ヶ月		週2回（PO1日ずつ）訪問リハ、週1回訪問看護、週2回ヘルパー、月1回受診						
時間帯		6時	9時	12時	15時	18時	21時	
本人	セルフケア	起床、更衣、整容、排泄：自立 血圧、内服管理 朝食（軽食）：自立 昼食：自立 夕食：自立 入浴：見守り 就寝準備 麻痺側管理、自主トレ						
	役割	夫の見送り（理想） 朝食準備 後片付け 洗濯物畳む 簡単な掃除 夕食準備 ガーデニング、買い物（週末）						
家族の支援 (夫娘親)		階段昇降：夫見守り 体調、内服確認 配膳、下膳：夫 ガーデニング、買い物（週末）：夫 入浴見守り：長女（週1回程度） 夕食準備、片付け：夫 洗濯まわす：夫						
介護医療		訪問看護 訪問リハ ヘルパー						
その他の支援		昼食：配食サービス 友人との外出						